

報告第 8 号

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の令和3年度収支決算及び令和4年度事業計画を別紙のとおり提出する。

令和 4 年 6 月 2 日

調布市長 長 友 貴 樹



令和3年度決算報告書及び  
令和4年度事業計画

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館



# 目 次

## 令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1	概要	1
2	事業内容	8
(1)	展示事業	8
(2)	普及事業	8
(3)	資料収集・管理事業	16
(4)	資料整理・保存事業	18
(5)	閲覧サービス・情報公開事業	19
(6)	調査・研究事業	21
(7)	自主事業	23
(8)	施設管理運営事業	23
3	令和3年度調布市武者小路実篤記念館利用状況	25
	実篤記念館利用者数	25
4	役員・会議に関する事項	26
(1)	役員名簿（令和4年3月31日現在）	26
ア	理事及び監事	26
イ	評議員	26
(2)	会議の開催	26
ア	理事会	26
イ	評議員会	28
	令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支計算書	30
	令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館正味財産増減計算書	33
	令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館貸借対照表	36
	令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財産目録	37
	令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財務諸表に対する注記	38
	監査報告書	39

## 令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1	基本方針	40
2	令和4年度重点的な取組	41
3	事業概要	43
4	事業内容	46
(1)	展示事業	46
(2)	普及事業	46
(3)	資料収集・管理事業	50

(4) 資料整理・保存事業	51
(5) 閲覧サービス・情報公開事業	52
(6) 調査・研究事業	53
(7) 自主事業	53
(8) 施設管理運営事業	54
令和4年度調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程	56
令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支予算書	57

## 令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

### 1 概要

令和3年度は、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館（以下「財団」という。）が発足して9年目を迎え、指定管理者としての業務は2期目（指定管理期間10年）の3年目となりました。

財団では、調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）の設立理念に基づき、これまでの実績と信頼を活かしながら、市民が広く誇り得る文化の拠点として、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場となるように努め、より良質で魅力のある事業を展開しました。また、組織運営の面においては、効率的かつ、安定性及び継続性のある組織運営体制を維持するよう努めました。

財団では、令和3年度は次のとおり事業目標を設定するとともに、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、多岐にわたる事業を展開しました。

#### <事業目標>

##### 1 武者小路実篤の顕彰

年7回の展示事業、武者小路実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

##### 2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信する日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村の研究施設」を目指します。

##### 3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすいメニューの開発と提供を行うことにより、子どもたちへ積極的に働きかけ、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

##### 4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で効果的な運営体制の構築を目指します。また、国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の新たな活用方法を検討して参ります。

##### 5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、武者小路実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力などに積極的に取り組みます。

また、ツイッター独自アカウント運用をはじめ積極的に情報を発信することにより、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

#### <組織・運営目標>

1 財団の安定した組織づくり並びに組織の透明性及び信頼性の向上を図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、将来像（事業目標）を実現するための事業計画の策定等を進めて参ります。

- 3 安定した法人運営を行うために、職員の人材育成を促進します。
- 4 財団としての特徴と独自性を生かし、事業の幅と奥行きを広げることにより、全ての市民が利用できる施設として、来館者一人一人に満足してもらえるサービスを提供します。

実篤記念館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年4月27日(火)から5月11日(火)までを臨時休館とし、その後も事業の中止、延期、規模縮小などにより、令和2年度に引き続き事業全般にわたり大きな影響がありました。また、施設管理においても、来館者に安全、安心に利用していただくために、年間を通して施設内外の消毒など徹底した新型コロナウイルス感染防止対策を実施しました。

実施した主な事業につきましては、以下のとおりです。

#### (1) 展示事業

展示事業は実篤記念館事業の中心であり、春・秋2回の特別展と収蔵品による企画展を5回開催しました。

春の特別展は、令和2年度に緊急事態宣言の発出により延期となった特別展を、令和3年度春の特別展として開催しました。春の特別展『白樺』創刊110年 文学の道-13年5ヶ月の軌跡-では、開館以来蓄積してきた資料と情報を活用し、また新たな視点を加えて、「『白樺』の文学がどのように評価されていったのか」を紹介しました。

秋の特別展「武者小路実篤と映画」は、開館以来36年余りにわたり実篤文学の映画化作品について調査・研究と資料収集を継続してきた成果を基に、「映画のまち調布」と関連付けて企画し、実篤の文学作品を原作として制作された映画を中心に、実篤が観た映画の感想など実篤自身の映画観も含めて、実篤と映画との関わりを紹介しました。

1年延期され令和3年度に開催された東京2020大会で、調布市が競技会場の一つとなることに合わせ、大会期間中に開催した夏休み企画「知ってる？武者小路実篤」展では、実篤とオリンピックをテーマとしたコーナーを設け、昭和11(1936)年のベルリン大会を現地で観戦して日本へ書き送った新聞記事や、昭和39(1964)年の東京大会で閉会式の入場行進に感動したことを記した自伝小説「一人の男」の原稿などを展示しました。

企画展では、武者小路実篤の幅広い活動を紹介していくために、文学、書画、書簡など、多角的な視点からテーマを設けるよう心がけました。

展覧会をより深く鑑賞して、関心を継続し、また、読書につなげるため、春の特別展では前年度秋の特別展に続き『白樺』表紙しおりを、夏休み企画「知ってる？武者小路実篤」展と企画展「物語を綴じる」-雑誌と単行本-では、それぞれ展示した文学作品を読んでもらうために「読書案内」を作成し配布しました。また、秋季展「色を重ねる」-実篤の油画-では、コロナ禍で減少した他者とのコミュニケーションを補い、感動や発見を共有するために、感想をメモに書き掲示板に貼る「文字で話そう あなたの気に入りを教えてください！」を会場内に設置するなど、それぞれの展覧会の内容に合わせた魅力あるツールの作製と提供に努めました。



## (2) 普及事業

### ア 講演会・講座等事業

講演会・講座等については、令和2年度の経験を踏まえ、会場定員の50%以下の人数で企画し、その時々新型コロナウイルスの感染状況における、国、東京都、調布市の方針に従って、個別に実施と中止を判断しました。実施した事業では、換気や消毒など新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するとともに、参加者にチェックシートの記入やマスクの着用など協力を得て行いました。中止した事業については、可能なものは動画を収録しインターネットで配信するなど代替策を講じ、学習の機会が損なわれることがないよう努めました。

5月に予定し中止となった「初夏の自然観察会」は、講座が午前10時から午後3時までと長時間であることから、講座自体を動画収録するのではなく、調布市実篤公園（以下「実篤公園」という。）から調布の自然の特性を学べる学習教材として、15分程度の動画を2本制作しました。今後ホームページなどで公開し、学校等に利用を提案して参ります。

親子講座「作ってみよう！植物で布を染める」は企画段階からオンライン開催としました。前年度に同様の講座が中止となった際に制作した動画を、講座参加者に限定して公開し、教材を送付して動画を見ながら自宅で体験してもらいました。オンライン開催としたことで、会場の人数制限に影響されることがないため、定員を前年の8人から教材を用意できる16人に増やすことができました。

例年夏休み期間に合わせて行っている「自由研究サポート」は、学習のヒントカード配布と自由研究参考図書配架のみ館内で行い、工作などの体験型メニューは企画段階から教材配布としました。遊びながら実篤の生涯と人物を学ぶことができる「武者小路実篤人生すごろく」2種類を新たに作製し、実篤ぬりえとともに、「実篤記念館をテイクアウト！？ おうちで楽しむ工作キット」として、7月17日（土）から8月22日（日）までの期間、入場者全員に配布しました。また、「武者小路実篤人生すごろく」のイラストを夏休み企画「知ってる？武者小路実篤」展の解説パネルにも使用し、展示と配布資料のリンクを図りました。

これまで、自治体間や近隣の美術館と連携して行ってきた回遊型の事業が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できなくなる中で、東京都による「TOKYOデザインマンホール デジタルラリー」や、武蔵野コッツウォルズを中心とした実行委員会による「森の地図スタンプラリー」など、デジタル技術を活用し接触を伴わない方法で行うことができるデジタルスタンプラリーに参加し、実篤記念館の事業活動の周知に努め、認知度を高めました。

普及事業では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、調布市基本計画の施策である「武者小路実篤を核とした特色ある事業の展開」に基づいて、講演会・講座やワークショップなど鑑賞から参加型まで、様々な形で幅広い世代に対して良質な事業を実施し、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場として魅力ある事業を提供しました。

### イ 学校教育との連携事業

令和2年3月に小・中学校の休校に対応してツイッターの独自アカウントを通じて発信を始めた、「#おうち時間で学ぼう」を活用した自宅学習教材の提供を、4月27日（火）から5月11日（火）までの臨時休館となった期間に再開しました。

平成24年度から実施している小・中学校の学校図書館でのパネル展示では、実篤が日本にゴッホやロダンの芸術を紹介したことなどをテーマとして、新たに3種類のパネルを製作しました。

博学連携では、小・中学生に一人一台タブレットが貸与され、ICTを活用した学校教育が進むのに対応して、実篤記念館が持つコンテンツを教材として利用しやすく提供するため、知りたいことや教科にそってコンテンツを整備し、ホームページに「学習サポート」ページを新設しました。今後も学校と連携してより利用しやすく改善し、教育支援につなげて参ります。

令和2年度に引き続き、調布市教育部指導室が実施する調布市若手教員育成課題別研修（初任者研修）を郷土博物館と連携して受け入れました。研修では、実篤記念館が取り組んでいる学校連携や子ども向けの事業、小・中学生用の教材などを紹介し、また、ワークシートを用いて学校教育の現場におけるニーズの把握に努めました。研修の成果として、調布市立柏野小学校への出張授業が実現しました。この研修は毎年継続して実施する予定であり、より連携を深めて参ります。

#### ウ ボランティア事業

ボランティア活動では、「ガイド」・「普及事業」・「環境整備」の3グループが活動しています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和元年度から休止しているボランティアガイドは、東京都リバウンド防止措置解除後の12月のみ実施しました。開架図書整理など室内での作業は、緊急事態宣言期間中は休止しました。植物手入れなどの活動については、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で実施しました。また、在宅でできる活動として、試験的に文学作品のテキスト入力を始めました。

#### エ 友の会事業

友の会は実篤記念館と来館者や実篤ファンを結ぶものであり、会員の増強と事業の充実に努め、会員に各種情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行しました。

#### オ 広報事業

実篤記念館の事業活動をはじめとして、実篤記念館と実篤公園の魅力をより多くの方々に知ってもらうために、積極的に広報活動を行いました。年間を通して、報道各社へ展示や行事予定の情報を提供するとともに、新聞やケーブルテレビ、調布エフエム放送などの取材を積極的に受けました。

ツイッターの独自アカウントでは、実篤や実篤記念館に関するきめ細かい情報提供に努めました。

「ぐるっとパス事業」では、「東京・ミュージアムぐるっとパス2021」事業に参加することで、実篤記念館の活動の周知と広報の拡充を図りました。

「印刷物編集・刊行事業」では、広く武者小路実篤への理解を深めるために、特別展パンフレットや小・中学生向けの解説シート、事業を紹介する館報などを編集・刊行しました。

### (3) 資料収集・管理事業

#### ア 資料収集事業

令和3年度は各方面から計251点の寄贈及び2点の寄託を受け、購入した190点と合わせて443点を収集しました。

#### イ 資料管理事業

指定管理業務として、引き続き所蔵作品の貸出に関わる申請、承認や貸出作業に対応しました。また、貴重な作品・資料の保全のための動産保険の加入手続き等を行いました。

#### (4) 資料整理・保存事業

収集した作品・資料を速やかに整理して、良好な状態で保存し、貴重な作品・資料を後世に伝えられるよう努めました。資料状態の維持・改善のため、図書の中性紙保存箱の作製や、傷みのある作品の修復、資料の複製制作等を行いました。

#### (5) 閲覧サービス・情報公開事業

##### ア 閲覧サービス事業

閲覧室での開架図書を中心とする一般閲覧業務やレファレンス業務では、利用者のニーズを汲み上げる丁寧な対応を心がけ、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、資料の活用促進を図りました。また、展覧会や事業に合わせて図書を紹介するなど、資料利用のフロントとしてサービスの充実にも努めました。

映像視聴システムは、新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、7月8日（木）には自動再生からタッチパネルによる12番組からの選択式に再開しました。

東京都のリバウンド防止措置の解除に伴い、10月26日（火）から、変更又は休止していたサービスを順次再開しました。閲覧に利用された開架図書のカウンター脇ボックスへの返却及び3日間別置を終了し、利用者が直接本棚へ戻す通常の利用方法に戻しました。収蔵品検索システムの自由使用を再開し、情報閲覧システムの利用を閲覧室の開室時に限り1台再開しました。なお、情報閲覧システムは、12月1日（水）から開館時間中2台利用を再開しました。

特別閲覧では、専門的な知識と情報を活用し、高度な質問や調査にも対応しました。

##### イ 情報公開事業

コンテンツや情報の充実に努め、より多くの方々に収蔵品情報や各種事業、実篤関連情報、事業記録などを知ってもらうために、引き続き情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）の運用を進めました。

令和3年度は、情報提供システム機器のリースアップにより、サーバー等一部機器の入替えと、これに伴うシステム及びデータの移行を行いました。あわせて、閲覧室に設置しているデータベース閲覧用機器は、パソコンからタブレットに変更しました。

#### (6) 調査・研究事業

特別展及び企画展に関連する所蔵資料や個人・他館所蔵資料の調査を実施しました。

このほか、関連書簡の翻刻、新収蔵資料の撮影などを通じた調査・研究を行い、その成果を展覧会や普及事業に活用しました。

#### (7) 自主事業

##### ア 物品販売事業

例年バレンタインシーズンに販売するオリジナル限定チョコレートは、前年度3,000個を3日間で完売したことから、令和3年度は4,440個を販売しました。外部販売は、調布駅周辺の福祉施設2か所、仙川商店街にある実篤ゆかりの茶舗、鎌倉文学館、新たに我孫子市白樺文学館へ依頼しました。電話予約・取置き分600個は受付開始当日に予定数に達し、店頭販売分は、調布市内ではバレ

ンタインデー前日の2月13日（日）まで販売を継続した上で完売することができました。また、限定チョコの販売を通して、実篤記念館の認知度を高めることに貢献しました。

令和3年度は、以前より利用者から要望が寄せられていたオンライン販売を初めて試験的に実施しました。200個をオンライン販売としたところ、販売開始当日の午後3時前に完売し、大きな反響がありました。今回の実績と課題を踏まえ、今後、オンライン販売の活用を検討して参ります。

このほか、物品販売事業の収益により自主事業の充実や魅力あるミュージアムグッズの制作、仙川駅前地区広告掲載費用等に充てることにより、普及事業の充実をサポートしました。

#### イ 自主事業

駐車場に設置した飲料の自動販売機の収益により自主財源を得て、一般会計事業に活用しました。このほか、記録写真・作品写真等の貸出対応を行いました。

自主事業は、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に講じた上で、桐朋学園大学音楽学部の学生による「クリスマスコンサート in 実篤記念館」と「観梅のつどい」コンサートを実施しました。

例年開催している公開ワークショップ「朗読で感じる実篤」は、令和3年度は作品鑑賞のみを提供する朗読会として企画しましたが、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が3月21日（月・祝）まで延長されたことに伴い有観客での開催を中止し、動画収録に切り替えました。動画は編集を行い、後日インターネットで配信しました。

令和3年度は、自主事業として、本格的に財団の施設管理に関するアドバイザー委託を導入し、施設・設備の不具合の状況確認、また、対処方法や修繕について適時に助言を得て、財団が実施する施設管理をより適切なものとするよう努めました。また、調布市が実施した外壁及び屋上防水改修工事の実施設計作成に当たっても、アドバイザーに設計内容の確認や助言を受けて市と連携して取り組みました。

### (8) 施設管理運営事業

#### ア 実篤記念館施設管理運営

開館から36年が経過し、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生件数が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、収蔵している実篤関連の資料や作品を永く後世に伝えていくため、良好な展示及び保存環境を確保し、また、利用者が気持ちよく鑑賞できるよう、施設や設備の日常管理に努めました。

令和3年度は、展示作品等への紫外線の影響を抑えるため、資料館の高所ガラス窓に紫外線カットフィルムを貼りました。また、エレベータピット内の排水と止水、排煙窓など、必要な修繕を実施しました。このほか、隔年で実施している収蔵庫の燻蒸作業を行い、作品・資料の良好な状態の確保に努めました。また、調布市が実施した外壁及び屋上防水改修工事の実施設計において、施設の日常管理を担う財団として現状等情報を提供し、連携を図りました。

展示室・閲覧室、収蔵庫の空調設備については、適正な状態となるように温湿度を記録し、状況を確認しながら空調機器の稼働調整に努めました。

利用者からの要望の高い案内誘導サインについては、調布市公共サイン整備ガイドラインに基づきデザインの統一を図り、改修に取り組むとともに、つつじヶ丘駅南口駅前整備に伴い新たな案内誘導サイ

ンのデザインを作製しました。

#### イ 実篤公園日常管理

調布市から受託した実篤公園の日常管理業務では、誰もが安心して安全に利用できるように、公開に関する業務、実篤公園と旧実篤邸の清掃や警備など日常管理を行いました。また、樹木や園路、旧実篤邸の建物の状況を常に把握し、必要に応じて調布市緑と公園課と協議して日常管理に努めました。

#### (9) 財団運営

令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組むことができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たれるよう職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげるように努めました。

財団では、事業係と総務係の職員を相互に異動することにより、柔軟な組織運営を図り、協力体制を構築する取組を継続し、財団全体の事業運営を活性化させています。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、令和3年度は長期的な視点に立った人事計画に基づいて人員体制を新たにし、財団運営が安定的・継続的に進められるように取り組みました。あわせて、財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を引き続き進めました。また、専門分野の研修に参加し、業務の質的向上を図れるよう職員の育成に努めました。さらに、人材育成の観点から、人事評価制度の導入に向けた準備を進めたほか、労務管理についても社会保険労務士の助言を得ながら規則等の整備を行いました。

運営費用については、利用料金をはじめとする事業収入の安定確保に努めるとともに、効率的・効果的な事業運営を進めました。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館や利用者の減少があり、利用料収入が大きく減額となりました。これに対して、財団は指定管理事業については文化庁の文化芸術活動の充実支援事業補助金、文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業補助金の交付を受けたほか、自主事業では物販事業の収入を活用するなど、自主財源の確保を積極的に行い、事業全体の安定化・充実を図りました。

また、アンケート等により利用者のニーズを把握し、ニーズへの的確な対応を図り、事業や施設の管理運営、利用者の満足度向上や利用促進に反映するように努めました。

## 2 事業内容

### (1) 展示事業

事業名	実施日	入場者(人)	備考
春季展「芽出たき仲間」-野菜を描く-	令和3年3月6日(土)～4月18日(日)	大人 323 子ども 20 計 343	16日 *4月のみ
第9回 全国文学館協議会共同展示「3.11文学館からのメッセージ」参加「災禍を振り返る」	3月6日(土)～4月18日(日)		
春の特別展「『白樺』創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡-	4月24日(土)～6月13日(日)	大人 668 子ども 38 計 706	31日 *4月27日(火) ～5月11日 (火)臨時休館
夏休み企画「知ってる?武者小路実篤」	7月10日(土)～8月29日(日)	大人 534 子ども 86 計 620	44日
調布市郷土博物館コラボ展示「実篤が暮らしたころの仙川にタイムスリップ!」	7月10日(土)～8月29日(日)		
秋季展「色を重ねる」-実篤の油画-	9月4日(土)～10月10日(日)	大人 607 子ども 184 計 791	32日
秋の特別展「武者小路実篤と映画」	10月23日(土)～12月5日(日)	大人 1,112 子ども 61 計 1,173	38日
企画展「物語を綴じる」-雑誌と単行本-	12月11日(土)～令和4年1月16日(日)	大人 443 子ども 40 計 483	27日
企画展「形を楽しむ」-彫刻・木工・陶磁器-	1月22日(土)～2月27日(日)	大人 816 子ども 44 計 860	32日
春季展「あの人が見た実篤」-実篤の交流関係-	3月5日(土)～4月17日(日)	大人 479 子ども 80 計 559	23日 *3月のみ
第10回 全国文学館協議会共同展示「3.11文学館からのメッセージ」参加「実篤と2度の震災」	3月5日(土)～4月17日(日)		

### (2) 普及事業

#### ア 講演会・講座等事業

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
講座動画インターネット配信 日本近代文学講座「『絵画の約束』論争を読み解く」		令和3年3月26日(金)～4月30日(金)	インターネット (YouTube)	再生数 180回
講座動画インターネット配信 講座「実篤記念館収集物語」 (全4本)		3月26日(金)～5月11日(火)	インターネット (YouTube)	再生数 370回

展示解説 春季展「芽出たき仲間」-野菜を描く-	財団職員	4月10日(土)	実篤記念館	12
《特別編》実篤に挑戦！色紙に筆と墨で絵をかこう	菱沼陽士女氏 (絵画講師)	4月17日(土) *同日2回開催	実篤記念館	14 (内、子ども4)
講座動画インターネット配信及び教材送付 親子講座「作ってみよう！植物で布を染める」		4月21日(水)~6月6日(日)	インターネット (V i m e o)	9 (内、子ども5)
「『白樺』表紙しおり」配布		4月24日(土)~6月13日(日)	実篤記念館	*入場者全員に配布
臨時休館に対応したツイッターハッシュタグ「#おうち時間で学ぼう」による発信		4月27日(火)~5月11日(火)	インターネット (実篤記念館公式ツイッターアカウント)	21件
展示解説 春の特別展「『白樺』創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡-	財団職員	5月8日(土), 6月4日(金)	実篤記念館	3 *5月8日(土) 中止※
初夏の自然観察会	富田広氏(自然観察指導者)	5月15日(土)	実篤公園, 周辺緑地	*中止※ 教材用動画収録に変更
春の特別展「『白樺』創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡-関連事業 文学講座「『白樺』派評価の大きな転換点」-本多秋五の批評を中心に-	瀧田浩氏(二松学舎大学教授)	5月30日(日)	東部公民館	*中止※ 動画配信に変更
春の特別展「『白樺』創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡-関連事業 講座動画インターネット配信 文学講座「『白樺』派評価の大きな転換点」-本多秋五の批評を中心に-(全3本)	瀧田浩氏(二松学舎大学教授)	7月13日(火)~8月31日(火)	インターネット (Y o u T u b e)	再生数 417回
夏休み自由研究サポート(「学習のヒント」カード配布, 自由研究参考図書配架)		7月17日(土)~8月22日(日)	実篤記念館	*カードは閲覧室に設置, 自由に持ち帰り
「実篤記念館をテイクアウト！？おうちで楽しむ工作キット」配布		7月17日(土)~8月22日(日)	実篤記念館	*入場者全員配布
「夏休み読書案内」配布		7月22日(木・祝)~8月29日(日)	実篤記念館	*展示室に設置, 自由に持ち帰り
展示解説 夏休み企画「知ってる？武者小路実篤」	財団職員	7月31日(土), 8月13日(金)	実篤記念館	18 (内、子ども4)

作ってみよう！私だけの本 *3回連続	田尾明敏氏(NPO法人美術研究センター理事), 岡野暢夫氏(製本工房リーブル)	8月14日(土)・15日(日), 19日(木)	実篤記念館, 東部公民館	7 *子ども対象
文字で話そう「あなたのお気に入り」を教えてください!		9月4日(土)~10月10日(日)	実篤記念館	*展示室に設置
展示解説 秋季展「色を重ねる」-実篤の油画-	財団職員	9月10日(金), 10月2日(土)	実篤記念館	5 *9月10日(金)中止※
《特別編》実篤に挑戦！扇面に筆と墨で絵をかこう	菱沼陽士女氏(絵画講師)	9月12日(日) *同日2回開催	実篤記念館	*中止※
講座動画インターネット配信及び教材送付 親子講座「作ってみよう！植物で布を染める」		9月30日(木)~10月29日(金)	インターネット(Vimeo)	16 (内, 子ども8)
第17回 森の地図スタンプラリー		10月16日(土)~12月5日(日)	実篤記念館ほか20箇所	*デジタルスタンプラリーのため不明
展示解説 秋の特別展「武者小路実篤と映画」	財団職員	10月29日(金), 11月27日(土)	実篤記念館	27
TOKYOデザインマンホール デジタルラリー		10月29日(金)~12月24日(金)	実篤記念館ほか約100箇所	*デジタルスタンプラリーのため不明
秋の特別展「武者小路実篤と映画」関連事業 講演会「高度経済成長期の文芸映画「世界を賭ける恋」「いのちの朝」が描いたもの」	山口直孝氏(二松学舎大学教授)	11月3日(水・祝)	仙川ふれあいの家	16
秋の特別展「武者小路実篤と映画」関連事業 武者小路実篤原作 映画「世界を賭ける恋」上映会		11月14日(日)	調布市文化会館 たづくり8階映像シアター	35
秋の自然観察会	富田広氏(自然観察指導者)	11月20日(土)	実篤公園, 周辺緑地	5
展示解説 企画展「物語を綴じる」-雑誌と単行本-	財団職員	12月17日(金), 令和4年1月15日(土)	実篤記念館	8
「冬の読書案内」配布		12月22日(水)~令和4年1月16日(日)	実篤記念館	*展示室及び閲覧室に設置, 自由に持ち帰り
製本講座(初級編) *2回連続	岡野暢夫氏(製本工房リーブル)	令和4年1月27日(木), 2月3日(木)	東部公民館	6



	ル)			
展示解説 企画展「形を楽しむ」-彫刻・木工・陶磁器-	財団職員	1月29日(土), 2月18日(金)	実篤記念館	17
展示解説 春季展「あの人が見た実篤」-実篤の交流関係-	財団職員	3月12日(土)	実篤記念館	5
団体解説(予約制)	財団職員	*12月のみ受付・実施	実篤記念館	25 (年間2回)

※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、中止

- ・恒例事業は定員の50%以下、新規の企画事業は会場の定員の50%以下の人数で募集した。

## イ 学校教育との連携事業

### (ア) 学校教育

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者(人)
実篤公園散策	令和3年4月10日(土)	実篤公園	桐朋女子高等学校3年生	34
夏休み事業案内チラシ表紙イラスト作成	5月		調布市立第六中学校美術部	4
校内パネル展示	5月7日(金)~7月6日(火)	調布市立神代中学校図書室	調布市立神代中学校	校内展示
実篤公園散策	5月14日(金)	実篤公園	調布市立滝坂小学校6年生(2クラス)	87
若手教員育成研修(初任者研修)	5月18日(火)	実篤記念館	調布市教育委員会指導室	24
校内パネル展示	5月26日(水)~7月6日(火)	調布市立上ノ原小学校図書室	調布市立上ノ原小学校	校内展示
実篤公園散策	6月3日(木)	実篤公園	桐朋小学校1年生(3クラス)	81
博物館見学実習	6月5日(土)	実篤記念館, 実篤公園	和光大学	10
実篤公園散策	6月16日(水)・17日(木)	実篤公園	桐朋小学校	61
展覧会見学用ワークシート作成	8月4日(水)	実篤記念館	調布市立若葉小学校 図画工作教諭	
調布市若手教員育成課題別研修	8月5日(木)	実篤記念館	調布市立滝坂小学校	1
調布市若手教員育成課題別研修	8月6日(金)	実篤記念館	調布市立第二小学校, 調布市立柏野小学校	2
東京都公立学校中堅教諭等資質向上研修 I 課題別選択研修	8月11日(水)~13日(金)	実篤記念館	調布市立第三中学校	1
調布市若手教員育成課題別研修	8月18日(水)	実篤記念館	調布市立若葉小学校	3
調布市若手教員育成課題別研修	8月19日(木)・20日(金)	実篤記念館	調布市立若葉小学校	4
授業用教材映像撮影	9月9日(木)	実篤記念館, 実	調布市立若葉小学校2	

		篤公園	年生教諭	
実篤記念館見学(秋季展「色を重ねる」-実篤の油画-)	9月14日(火)～16日(木)	実篤記念館	調布市立若葉小学校4年生(4クラス)	146
実篤公園散策	10月15日(金)	実篤公園	調布市立若葉小学校2年生(2クラス)	56
出張授業	11月5日(金)	調布市立柏野小学校	調布市立柏野小学校6年生(3クラス)	87
公園写生	11月30日(火), 12月2日(木), 10日(金)	実篤公園	調布市立若葉小学校5年生(4クラス)	142
校内パネル展示	12月10日(金) ～令和4年3月24日(木)	調布市立若葉小学校	調布市立若葉小学校5年生	授業利用 (図工)
校内パネル展示	12月13日(月) ～令和4年1月14日(金)	調布市立第六中学校図書室	調布市立第六中学校	校内展示
調布市内清掃	12月17日(金)	実篤公園	調布市立第四中学校1年生	27
調布市若手教員育成課題別研修	令和4年1月14日(金)	実篤記念館	調布市立緑ヶ丘小学校	1
実篤公園散策(ロゲイニングチェックポイント)	1月27日(木)	実篤公園	明治大学附属明治高等学校1年生	*選択制人数不明
実篤記念館見学, 実篤公園散策	1月28日(金)	実篤記念館, 実篤公園	府中市立府中第二中学校2年生	中止※
調布市立若葉小学校5年生 実篤公園写生色紙作品展示(18点)	3月5日(土)～4月17日(日)	実篤記念館	調布市立若葉小学校5年生(4クラス), 図画工作教諭	19
小・中学校図書室展示パネル製作(新規3枚)	3月			

※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、中止

(イ) 実習生受入

事業名	開催日	会場	受入人数(人)
和光大学学芸員実習	令和3年8月4日(水)・5日(木) (2日間)	実篤記念館, 実篤公園	3
学芸員実習	8月13日(金)～20日(金) (休館日を除く7日間)	実篤記念館, 実篤公園	3
和光大学学芸員実習	9月8日(水)・9日(木) (2日間)	実篤記念館, 実篤公園	2

(ウ) 講師派遣

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
芸術鑑賞講座「画をかくことは美の発見～武者小路実篤の画をかく喜び」(全2回)	財団職員	令和3年4月7日(水), 14日(水)	北部公民館 実篤記念館	20
川崎西ロータリークラブ第37回例会卓話「武者小路実篤について」	財団職員	4月9日(金)	ホテルK S P	50
和光大学博物館実習 令和3年4月～令和4年3月 (全30回/大学での講義27回, 課題提出2回, 実篤記念館見学1回)	財団職員	4月10日, 17日, 24日, 5月1日, 8日, 15日, 22日, 29日, 6月5日, 12日, 19日, 26日, 7月3日, 10日, 17日, 9月18日, 25日, 10月2日, 9日, 16日, 23日, 30日, 11月6日, 13日, 20日, 27日, 12月4日, 11日, 18日, 令和4年1月8日(土)	和光大学	11
東部市民講座「仙川ゆかりの実篤探訪～白樺派と我孫子」	財団職員	6月12日(土)	東部公民館	16
北部公民館講座「実篤、欧米へ行く～ベルリンオリンピックと美術行脚」(全2回)	財団職員	8月19日(木), 26日(木)	北部公民館	13 *8月26日(木)中止
神奈川大学「日本文学概論B」(第4回目)	財団職員	10月21日(木)	神奈川大学	51 *講義用映像に出演

ウ ボランティア事業

ボランティア登録者 23人 (令和4年3月31日現在)

\*令和3年4月時点登録者数26人, 12月登録辞退2人, 令和4年2月登録辞退1人

活動内容		実施回数(回)	活動者(人)	備考
ガイドグループ	ボランティアガイド	3	6	利用者 19組41人 *12月のみ実施
	実篤公園ガイド動画作成	1	2	
普及事業グループ	掲示作業	0	0	
	開催事業補助	0	0	
環境整備グループ	植物手入れ	3	4	
	開架図書整理	4	11	
	防虫対策	2	4	
	清掃・見回り	2	3	
他館図録PC入力作業		9	15	入力件数108件
実篤自伝小説テキストデータ入力作業(在宅)		10	10	
学習教材のための音源録音作業		1	2	
その他(実篤記念館刊行物発送)		9	31	

・4月25日(日)から9月30日(木)までボランティア活動中止(在宅での活動を除く)

エ 友の会事業

令和3年度友の会会員数43人（賛助会員：11人，一般会員：32人）（令和4年3月31日現在）

事業内容	内容	発行
友の会ニュース発行	事業や実篤関連情報を提供	年6回(隔月発行)188～193号
賛助会員へ特別展図録・カレンダー送付	賛助会員特典	3回

オ 広報事業

(ア) 広報資料の作成・配布

事業内容	対象	件数
調布市広報課提出(市報原稿, 市ツイッター, 市フェイスブック, 市インスタグラム)	一般	119件
ツイッター独自アカウント	一般	ツイート数 681件 フォロワー数 2,875件 (令和4年3月31日現在)
広報リリース作成, 情報提供	新聞社, テレビ局, インターネット情報サイト	170件
取材対応	新聞社, テレビ局, 出版社, インターネット情報サイト	60件
撮影支援事業対応(調布フィルムコミッション)		0件
事業広報用簡易ポスター作成, 掲示	一般	56件
事業広報用簡易チラシ作成, 配布	一般	4件
発行物発送(春の特別展「『白樺』 創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡- ポスター・チラシ, 館報, 展示案内配布)	一般, 関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	1,036件
夏休み行事案内チラシ作成, 配布	市内幼稚園児, 保育園児, 小・中学生 *内, 調布市立小・中学校28校の児童・生徒は全員配布	1件 (チラシ19,500枚)
博学連携案内チラシ作成, 配布	市内小・中学校教職員, 幼稚園・保育園教職員	1件 (1,400枚)
秋の特別展「武者小路実篤と映画」ポスター・チラシ作成	一般	1件 (ポスター700枚/チラシ15,000枚)
発行物発送(秋の特別展「武者小路実篤と映画」ポスター・チラシ, 館報)	一般, 関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	1,036件
発行物発送(もっと知りたい No. 67～69)	関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	1,890件
春の特別展「人間萬歳」-実篤と狂言- ポスター・チラシ作成	一般	1件 (ポスター700枚/チラシ15,000枚)

## (イ) 印刷物編集・刊行事業

資料名	種別	対象	発行	部数	備考
春の特別展「『白樺』創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡- パンフレット	図録	一般	令和3年4月 *令和2年4月制作, 開催延期に伴い発行延期	1,000部	24頁 有料頒布 550円(税込)
解説シート「もっと知りたい 武者小路実篤」No. 67~69	解説シート	一般	7月	各5,000部	無料配布
館報『美愛真』第41号	館報	一般	9月	3,000部	無料配布
秋の特別展「武者小路実篤と映画」 パンフレット	図録	一般	10月	1,000部	24頁 有料頒布 550円(税込)
館報『美愛真』第42号	館報	一般	令和4年3月	3,000部	無料配布
令和4年度展示案内	展示日程	一般	3月	20,000部	無料配布

## (ウ) ホームページ

活動内容	対象	件数等
ホームページ(毎月更新・臨時更新) 事業予定・中止・内容変更, 新型コロナウイルス対応, 所蔵品データベース, キッズコーナー, 季節の実篤公園, 理事会・評議員会議事録, 休館・休園・再開館・再開園・再開室告知, 映像作品公開, 郷土博物館コラボ展示, 工作キット配布, 旧実篤邸公開中止, 特別展関連事業, クリスマスコンサート, 職員募集, 博物館実習, 収蔵品貸出情報, 白樺表紙しおり配布, 解説シート, 限定チョコ販売状況, VR映像公開, 全国文学館協議会共同展示参加	一般	56回 *セキュアサーバーへの移行に伴うホスティングサービスの仕様変更によりアクセスデータ欠損
学習サポートページ (インデックス及び内容作成, 資料精査と子ども・保護者向けにカテゴリズ, リスト作成340件)	児童・生徒, 教員, 保護者	令和3年9月公開

## (エ) ぐるっとパス事業

事業名	内容	件数等
ぐるっとパス2021広報	ぐるっとパス2021ポスター・チラシへの情報提供, 参加館や公共交通機関等で掲示・配布	年間2件
	ぐるっとパスブログ掲載情報提供	年間9回
	新聞, WEB, 交通広告等での広告掲載	年間6件
	新聞, 雑誌, テレビ, WEB等での取材・タイアップ	年間16件
ぐるっとパス2021利用者	ぐるっとパス2021の利用者数	309人
ぐるっとパス2021販売数	ぐるっとパス2021の窓口販売数	2件
ぐるっとパス2021引き換え数	ぐるっとパス2021の窓口引き換え数	1件

## (オ) 視察

視察者	実施日	目的	件数等
日野市産業スポーツ部文化スポーツ課	令和3年7月27日(火)	市立小島善太郎記念館管理運営のための視察	3人

総合防災訓練参加者(岐阜市・遠野市・富山市)	10月30日(土)	総合防災訓練参加に伴う調布市内施設見学	12人
調布市立緑ヶ丘児童館職員	11月24日(水)	新任職員実篤公園見学	20人

### (3) 資料収集・管理事業

#### ア 資料収集

資料区分	寄贈(点)	購入(点)	寄託(点)	合計(点)
美術品	2	0	0	2
図書・雑誌・印刷物	202	182	0	384
関連作品・資料	0	0	0	0
原稿	3	0	0	3
書簡	38	0	2	40
写真	0	0	0	0
映像資料	0	8※	0	8
その他資料	6	0	0	6
(総計)	251	190	2	443

※うち3件は制作。映像制作 親子講座「作ってみよう！植物で布を染める」（5編計41分）／文学講座『白樺』派評価の大きな転換点-本多秋五の批評を中心に-（3編計93分）／映像制作「実篤記念館内VR360度映像」（ホームページ掲載）

・令和4年3月31日現在の収蔵品点数 64,475点

#### イ 資料管理

種別	件数	点数	主な利用内容	期間
作品・資料貸出	1件	1点	富山県水墨画美術館 チューリップテレビ開局30周年記念「画壇の三筆 熊谷守一・高村光太郎・中川一政の世界展」(会期：令和3年10月18日(月)～11月28日(日)) 1点 高村光太郎「鐘のなるのを…」(紙本墨書)	令和3年9月29日(水)～12月3日(金)
作品・資料返却	1件	1点	富山県水墨画美術館 チューリップテレビ開局30周年記念「画壇の三筆 熊谷守一・高村光太郎・中川一政の世界展」(会期：令和3年10月18日(月)～11月28日(日)) 1点 高村光太郎「鐘のなるのを…」(紙本墨書)	令和3年9月29日(水)～12月3日(金)
写真資料貸出	25件	30点	そごう美術館 「東京藝術大学スーパークロン文化財 謎解きゴッホと文化財展」 白樺社『セザンヌゴッホ画集』 1点／一般財団法人日本緑化センター 機関誌『グリーン・エージ』 日向新しき村での実篤写真 2点／福岡市美術館 図録『ゴッホ展 響きあう魂 ヘレーネとフィンセント』 白樺社『セザンヌゴッホ画集』 1点／株式会社京都書房 国語資料集『デジタル版国語図説』 実篤『友情』(以文社 初版) 1点／株式会社普遊社 『MONOQLO』10月号 実篤愛用品 1点／有限会社オフィスJ.B 『ゴッホ展 響きあう魂 ヘレーネとフィンセント 完全ガイドブック』 白樺社『セザンヌゴッホ画集』 1点／Lenb	

			<p>achhaus Munich『Group Dynamics. Collectives of the Modernist Period』 『白樺』創刊号表紙 1点/株式会社虎屋 虎屋文庫 『歴史上の人物と和菓子』(WEB) 実篤より志賀直哉宛書簡 1点/株式会社新潮社 『名品コレクションでたどる天才画家 岸田劉生』 実篤『友情』(以文社・初版) 2点/株式会社ウィード 182chアプリーベントコーナー(WEB) 映画「世界を賭ける恋」ポスター 1点/大塚国際美術館 ミュージアムグッズ作製 白樺社『セザンヌゴッホ画集』 1点/株式会社ボイジャー 理想書店(WEB) シナリオ準備稿『虎虎虎』(デジタル公開) 小國英雄シナリオ『虎虎虎』 1点/株式会社リワークス 分譲マンションホームページ 実篤肖像写真 1点/大調和会 図録・ホームページ 椿貞雄「第一回大調和美術展覧会」ポスター 1点/Thames&amp;Hudson社 『Who Shot VanGogh? Facts and counterfactuals about the world's most famous artist』 実篤肖像写真 1点/株式会社クリエイティブネクサス BS日テレ「絶景!瀬戸内アート旅 北川景子の感動島めぐり」 実篤肖像写真 1点/株式会社自由国民社 『東京の暮らしとお出かけを楽しむ365日』 旧実篤邸写真 1点/多摩信用金庫 『広報たまちいき』2月号 木喰明満「薬師如来坐像」 1点/映画監督喜屋武靖事務所 那覇市歴史博物館「那覇市制100周年 那覇市・川崎市友好年締結25周年 企画展「首里・那覇を詠んだ詩人・歌人たち」 新しき村土地探し実篤写真 1点/大塚国際美術館 ミュージアムグッズ作製 白樺社 『セザンヌゴッホ画集』 1点/歴史街道推進協議会 阪急電気鉄道株式会社共催 リアル謎解きゲーム冊子「歴史探訪コラム」 白樺社『セザンヌゴッホ画集』 1点/NHKエデュケーショナル 「びじゅチューン! ダンスダンスダンス」 『セザンヌゴッホ画集』 2点/株式会社トスプランニング NHK「ザ・バックヤード〜知の殿堂の裏側探訪〜」 実篤肖像写真 1点/一般社団法人日本絵手紙協会 「ステップアップ講座3へたでいゝへたがいゝ」テキスト 実篤肖像写真 1点/大調和会 「第60回記念大調和展」画集 椿貞雄「第1回大調和展覧会ポスター」ほか 3点</p>
特別撮影	2件	12点	株式会社日本経済新聞社 日本経済新聞電子版「進化するスーパークロンの威力」 白樺社『セザンヌゴッホ

			ホ画集』 1点/愛知県美術館 秋のコレクション展 「浜田葆光と熊谷守一」 資料調査 原稿, 書簡, 写真, 逐次刊行物 11点	
--	--	--	---	--

(4) 資料整理・保存事業

ア 整理・保存

作業区分	内容	作業件数等	備考
温湿度管理	温湿度計チェック(数値確認)	毎日	地下収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台, 地下収蔵庫前室1台, 2階収蔵庫2台, 2階展示準備室1台, 展示室5台, 小展示コーナー1台, 閲覧室1台
	温湿度計データ吸い上げ(展示替え時)	7回	展示室4台, 小展示コーナー1台, 2階収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台
加湿器	加湿器清掃	6回	加湿器5台
加湿器管理	加湿器タンク給水	適宜	展示室3台 *稼働: 10~6月
		適宜	小展示コーナー1~2台 *稼働: 10~6月
除湿器管理	除湿器タンク排水	適宜	展示室1~3台
		適宜	小展示コーナー1台
	産業用除湿機 稼働	適宜	地下収蔵庫外周2台
		適宜	フィルム収蔵庫1台
		適宜	機械室1台
ケース清掃	クロス拭き	1日3回毎日	※
ケース清掃用クロス洗濯	クロス洗濯	0回	※
収蔵庫内空調環境改善	サーキュレーター設置	24時間稼働	2階収蔵庫1台, 地下収蔵庫2台
図書計測(保存箱作成準備)	図書計測	79件	
図書保存箱ラベル校正	ラベル校正	74件	
図書を保存箱へ収納		79件	
資料撮影	特別展関連資料, 新収蔵資料	231件	
現物確認	データベース配架欄と現物の配架場所の照合	4,522件	
収蔵庫燻蒸に伴う作業	閲覧室開架図書の収蔵庫収納及び終了後の再配架	1,324件	
	地下書庫・2階収蔵庫 箱開け及び終了後の箱閉め		
資料整理	河野通勢版画作品整理	207件	8月・9月に行われた和光大学学芸員実習にて作業
	久保義信氏・野口順子氏寄贈美術作品と資料番号の照合及び点検・整理	114件	



	久保義信氏寄贈書簡整理	57件	8月に行われた東京都公立学校中 堅教諭等資質向上研修 I 課題別 選択研修にて作業
	河本亀之助宛書簡整理	17件	

※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、ケース清掃を1日3回に変更し、クロスは1週間で廃棄

イ 所蔵作品・資料等の修復、複製制作等

作業区分	内容	作業点数	備考
写真複写	実篤文学映画化作品スチル写真複写	写真17点	完了:令和3年9月
修復等	資料保護兼展示用額作製	2点	完了:10月
	地下収蔵庫棚板購入(図書保護用)	11点	令和4年1月
	所蔵作品修復(武者小路実篤 油彩「富士山」, 淡彩「枝豆」「野菜図」「天意のままに」)	絵画4点	完了:3月
	額用UVカットアクリル購入	10点	3月
	額用中性紙差し箱購入	14点	3月
資料複製	武者小路実篤原稿「欧米旅行日記」	原稿1点3か所	完了:3月

ウ 収蔵品データベースの充実

作業区分	内容	作業件数(件)
収蔵品データベースデータ整備	収蔵品データベース(データの追加, 修正作業)	資料7,686 (新規390/修正7,251/遡求入力45)
収蔵品データベース登録件数	令和4年3月末データベース登録件数	42,347
画像デジタル化及びデータベースリンク作業	写真フィルムデジタル化, データベースリンク作業	200
収蔵品データベース利用件数	令和3年度データベース利用件数	5,236,071

エ 文化財レスキュー

場所	内容	日程	参加人数
川崎市市民ミュージアム	全国歴史民俗系博物館協議会からの要請により派遣。令和元年10月の台風19号により浸水被害を受けた収蔵品(主に歴史史料)の保護作業	令和3年11月9日(火), 30日(火)	2人2回

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

(ア) 一般閲覧

月	開室日数	利用者数(人)			レファレンス受付件数(件)		
		室利用者	情報提供システム	収蔵品検索システム	カウンター受付	電話, Eメール等受付	小計
4月	19	179	*休止	*休止	39	8	47
5月	13	92	*休止	*休止	17	10	27
6月	14	138	*休止	*休止	33	8	41

7月	24	114	*休止	*休止	25	15	40
8月	21	90	*休止	*休止	36	18	54
9月	22	217	*休止	*休止 1※	52	17	69
10月	24	163	24	2	39	11	50
11月	20	227	84	7	47	15	62
12月	21	136	54	2	27	6	33
1月	20	118	53	2	41	13	54
2月	20	164	70	6	31	10	41
3月	22	149	69	4	47	9	56
計	240	1,787	354	24	434	140	574
前年	173	1,673	0	7	494	119	613

・前年度より引き続き、東京都のリバウンド防止措置が適用された令和3年10月24日（日）まで、情報閲覧システムは利用休止、収蔵品検索システムは申し出があった場合のみ対応

※収蔵品検索システムの利用申し出に対応

- ・臨時休館 4月27日（火）から5月11日（火）まで
- ・東京都のリバウンド防止措置の解除に伴い、10月26日（火）から情報閲覧システムの利用を閲覧室開室時に限り1台再開、収蔵品検索システムの自由使用を再開
- ・12月1日（水）から情報閲覧システムの利用を開館時間中に2台再開

#### (イ) 特別閲覧

閲覧件数	調査目的	日時	内容
3件	展覧会準備	令和3年7月2日（金）	秋のコレクション展「浜田葆光と熊谷守一」展の準備のため原稿1点、書簡2点、写真2点、逐次刊行物1点を調査
	講座準備	10月8日（金）	秋の特別展「武者小路実篤と映画」関連事業の講演会の講師である山口直孝氏（二松学舎大学教授）が映画資料20点、実篤原稿2点、図書・雑誌5点を調査
	資料調査	11月25日（木）	「映画のまち調布」に携わるシネマフェスティバル実行委員会、調布市立図書館、調布市文化コミュニティ振興財団、映画産業振興機構の職員ら8名が小国英雄シナリオ・脚本ほか映画資料約40点を調査

#### イ 情報公開事業

事業区分	事業内容	実施時期
情報提供システムの運用	コンテンツの充実、機器の保守管理、運用促進	随時
映像視聴システムの変更	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため自動再生していたものを、タッチパネルから12作品の選択方式に再開	令和3年7月8日（木）
情報提供システム機器の入替え	データベースサーバー及び周辺機器、閲覧室データベース閲覧用機器の入替え	12月～令和4年2月

## (6) 調査・研究事業

調査名	調査日程	調査内容	調査場所	件数等
秋の特別展「武者小路実篤と映画」資料調査	令和3年4月28日 (水)	実篤関連映画資料調査(ポスター, 台本)	調布市立中央図書館	9件
		新聞記事調査(朝日新聞記事データベースほか)	府中市立中央図書館	40件
	5月11日(火)	実篤関連映画資料調査(ポスター, プレス資料, スチル写真)	川喜多記念映画文化財団	46件
	5月26日(水)	実篤関連映画資料調査(ポスター, プレス資料, 新聞記事等)	県立神奈川近代文学館	35件
	6月22日(火)	実篤関連映画資料調査(ポスター, プレス資料, スチル写真等)	国立映画アーカイブ	247件
	7月1日(木)～31日(土)	実篤関連映画資料調査(ポスター, プレス資料, スチル写真, 雑誌等), リスト作成	実篤記念館	125件
	7月25日(日)	雑誌目次調査(WE B昭和館図書検索)	WE B(昭和館)	19件
	8月24日(火)～27日(金)	新しき村映画関係者調査	実篤記念館	10件
		実篤原作映画「金色夜叉」関連資料「東横撮影所通信」時系列確認作業	実篤記念館	15件
	9月2日(木)	小国英雄脚本・シナリオ調査	実篤記念館	20件
	9月14日(火)	映画史文献調査	府中市立中央図書館	5件
		実篤関連映画資料調査(台本, 雑誌等)	国立映画アーカイブ	10件
	10月6日(水)	実篤原作映画公開日確認	調布市立中央図書館	10件
「#おうち時間で学ぼう」執筆のための資料調査	5月1日(土)～11日(火)	春の特別展「『白樺』創刊110年文学の道」-13年5ヶ月の軌跡-出品作品・資料調査	実篤記念館	9件
夏休みサポート配布物「実篤すごろく」制作のための資料調査	5月1日(土)～30日(日)	実篤関連資料調査(図書, 写真等)	実篤記念館	50件
東部市民講座「仙川ゆかりの実篤探訪 白樺派と我孫子」のための資料調査	5月23日(日)～29日(土)	実篤及び志賀直哉関連図書調査	実篤記念館	5件
根元知氏所蔵実篤作品・資料調査	5月29日(土)	実篤書画, 原稿等調査	旧柳沢邸	14件
夏休み企画「知ってる? 武者小路実篤」資料調査	6月1日(火)～12日(土)	鎌倉・三浦半島金田・学習院遠泳等調査(写真, 絵葉書)	実篤記念館, WE B(インターネット)	20件

	6月24日(木)～27日(日)	近年出版の実篤文学作品の紹介、書評、及び実篤作品を取り扱った小説、漫画等が収録・掲載された図書、逐次刊行物調査	実篤記念館	20件
平園賢一氏所蔵実篤作品調査	6月12日(土)	実篤油彩画調査	実篤記念館	1件
実篤文学作品発表誌調査	7月25日(日)	雑誌目次調査(WE B昭和館図書検索)	WE B(昭和館)	84件
秋季展「色を重ねる」-実篤の油画-作品調査	8月1日(日)～27日(金)	実篤記念館所蔵実篤油彩画調査	実篤記念館	60件
購入検討古資料調査	8月1日(日)～8日(日)	映画関連資料の検索・照合・検討	WE B(インターネット)	50件
	9月22日(水)～28日(火)	映画関連資料の検索・照合・検討	WE B(インターネット)	30件
令和4年度春の特別展「人間萬歳」-実篤と戯曲-資料調査	11月10日(水)	実篤「人間萬歳」関連資料調査(原稿、雑誌切り抜き等)	県立神奈川近代文学館	29件
	11月19日(金)	実篤「人間萬歳」関連資料調査(台本等)	早稲田大学演劇博物館	15件
	令和4年1月30日(日)	実篤「人間萬歳」関連資料調査(図書)	実篤記念館	20件
	2月16日(水)～18日(金)	実篤「人間萬歳」関連資料調査(図書、モニュメント)	実篤記念館、三鷹市中央通り商店街	51点
	3月1日(火)～3月31日(木)	武者小路実篤「人間萬歳」先行研究の調査ほか	実篤記念館	20件
企画展「物語を綴じる」-雑誌と単行本-資料調査	令和3年11月25日(木)～28日(日)	実篤関連図書及び実篤文学作品掲載雑誌調査	実篤記念館	30件
企画展「形を楽しむ」-彫刻・木工・陶磁器-作品・資料調査	12月26日(日)	実篤記念館所蔵立体作品・資料調査	実篤記念館	30件
	令和4年1月16日(日)	実篤愛用品(落款)調査	実篤記念館	60件
春季展「あの人が見た実篤」資料調査	3月1日(火)～4日(金)	実篤関連図書、書簡、書画、写真調査	実篤記念館	180件
書簡翻刻	3月1日(火)～31日(木)	武者小路実篤宛書簡ほか	実篤記念館	40件
一般社団法人全国美術館会議主催 第36回学芸員研修会 聴講	3月10日(木)	テーマ「なぜいま、地域美術を研究するのか」「地方」への視点と地域美術研究の実践例(オンライン開催)	実篤記念館	1件
令和4年度秋の特別展「受け継がれてきたもの」-武者小路家ゆかりの名品-資料調査	3月24日(木)	武者小路妙子旧蔵資料調査(資料画像撮影)	実篤記念館	991件

公益財団法人日本博物館協会主催 公開シンポジウム 聴講	3月30日(水)	テーマ「これからの博物館防災を考える」(オンライン開催)	実篤記念館	1件
-----------------------------	----------	------------------------------	-------	----

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

事業内容	制作時期	制作数	備考
手拭(あさぎ色)追加制作	令和3年7月	23枚	
手拭ハンカチ(あさぎ色)追加制作	7月	58枚	
手拭(新色1種・濃緑色)新規制作	8月	36枚	
手拭ハンカチ(新色1種・濃緑色)新規制作	8月	178枚	市政功労表彰記念品ほか
トートバック(紺)追加制作	8月	140枚	市政功労表彰記念品ほか
限定チョコレート 新規制作	12月	4,440個	バラ「美こそ不思議」デザイン

イ 自主事業

事業名	講師・出演	開催日	会場	参加者(人)
クリスマスコンサート in 実篤記念館	桐朋学園大学 音楽学部学生	令和3年12月18日(土)	実篤記念館	16 (内,子ども3)
「観梅のつどい」コンサート	桐朋学園大学 音楽学部学生	令和4年2月19日(土)	実篤記念館	16 (内,子ども1)
朗読会「朗読で感じる実篤」	河崎早春氏 (俳優), 中野 順二氏(俳優)	3月11日(金)	調布市文化会館 たづくり8階映像 シアター	*中止※ 動画配信に変更

※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため, 中止

ウ 広告

事業名	場所	期間	件数
案内広告の掲示	仙川駅改札出口 ナビタ	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)	1件

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤記念館施設管理運営業務	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)	利用者総数 5,757人	開館日数 285日

- ・新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため, 令和3年4月27日(火) から5月11日(火) まで臨時休館
- ・燻蒸消毒のため, 令和3年6月15日(火) から6月20日(日), 6月22日(火) から6月25日(金) まで臨時休館

イ 実篤公園日常管理

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤公園日常管理業務	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)	利用者総数 22,300人	開園日数 295日
旧実篤邸公開業務	令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)	利用者総数 2,788人	公開日数 96日

・新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、令和3年4月27日(火)から5月11日(火)まで実篤公園は臨時休園

・令和3年4月27日(火)から5月11日(火)まで旧実篤邸公開は中止

### 3 令和3年度調布市武者小路実篤記念館利用状況

実篤記念館利用者数（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

記念館開館日数 285日（4月27日から5月11日まで 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館、  
6月15日から20日まで、22日から25日まで燻蒸消毒のため臨時休館）  
公園開園日数 295日（4月27日から5月11日まで 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休園）  
旧邸公開日数 96日（4月27日から5月11日まで 新型コロナウイルス感染拡大防止のため公開中止）

月	記念館(人)											公園(人)			合計	旧邸公開(人)	
	大人						子ども					小計	大人	子ども			小計
	有料一般	有料割引	65才以上	その他	ぐるっとバス	計	有料一般	有料割引	その他	計							
4	306	18	28	68	13	433	14	0	20	34	467	1,784	422	2,206	2,673	276	
5	167	2	20	85	23	297	3	0	13	16	313	1,110	255	1,365	1,678	195	
6	192	34	15	69	11	321	2	0	8	10	331	1,416	403	1,819	2,150	201	
小計	665	54	63	222	47	1,051	19	0	41	60	1,111	4,310	1,080	5,390	6,501	672	
7	156	29	16	61	12	274	21	0	22	43	317	946	194	1,140	1,457	107	
8	154	4	11	111	22	302	31	0	18	49	351	702	167	869	1,220	83	
9	267	7	39	58	16	387	16	0	157	173	560	1,238	218	1,456	2,016	178	
小計	577	40	66	230	50	963	68	0	197	265	1,228	2,886	579	3,465	4,693	368	
10	288	22	32	123	39	504	6	1	21	28	532	1,581	442	2,023	2,555	294	
11	437	14	78	165	53	747	12	0	28	40	787	2,467	423	2,890	3,677	490	
12	219	10	43	92	40	404	18	0	19	37	441	1,560	424	1,984	2,425	212	
小計	944	46	153	380	132	1,655	36	1	68	105	1,760	5,608	1,289	6,897	8,657	996	
1	219	15	71	146	25	476	7	0	13	20	496	1,451	299	1,750	2,246	222	
2	276	3	74	133	39	525	5	0	31	36	561	1,633	426	2,059	2,620	262	
3	298	21	76	107	16	518	12	1	70	83	601	2,129	610	2,739	3,340	268	
小計	793	39	221	386	80	1,519	24	1	114	139	1,658	5,213	1,335	6,548	8,206	752	
合計	2,979	179	503	1,218	309	5,188	147	2	420	569	5,757	18,017	4,283	22,300	28,057	2,788	
前年度合計	3,021	248	511	1,384	332	5,496	122	7	517	646	6,142	16,863	4,292	21,155	27,297	2,544	
増減	△ 42	△ 69	△ 8	△ 166	△ 23	△ 308	25	△ 5	△ 97	△ 77	△ 385	1,154	△ 9	1,145	760	244	
前年度比(%)	△ 1.4	△ 27.8	△ 1.6	△ 12.0	△ 6.9	△ 5.6	20.5	△ 71.4	△ 18.8	△ 11.9	△ 6.3	6.8	△ 0.2	5.4	2.8	9.6	

4 役員・会議に関する事項

(1) 役員名簿（令和4年3月31日現在）

ア 理事及び監事

役員名	氏 名
理事長	武者小路 知行
常務理事	大 木 正 勝
理事	小 林 達 哉
理事	岩 本 宏 樹
理事	安 本 登喜子
理事	濱 嶋 稔
監事	新 井 七 吾
監事	源 後 哲 郎

イ 評議員

氏 名
武者小路 信和
浅 井 京 子
瀧 田 浩
小 西 聡
齋 田 文 雄

(2) 会議の開催

ア 理事会

開催年月日	件 名	議決結果
第1回定時理事会 (決議省略による開催) 令和3年5月7日(金)	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する監事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する監事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について	可決



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について</li> <li>・令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について</li> <li>・令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算書の承認について</li> <li>・令和3年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について</li> </ul>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>報告</p>
<p>第1回臨時理事会 (決議省略による開催) 令和3年5月7日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事長の選定について</li> </ul>	<p>可決</p>
<p>第2回臨時理事会 令和3年12月23日(木)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算(第1号)について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対応について</li> <li>・令和4年度事業計画・予算について</li> <li>・武者小路実篤記念館の諸課題について</li> </ul>	<p>可決</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p>
<p>第2回定時理事会 令和4年3月30日(水)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について</li> <li>・令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する監事候補者について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対応について</li> <li>・武者小路実篤記念館の諸課題について</li> <li>・令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館職員体制について</li> </ul>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p>

イ 評議員会

開催年月日	件 名	議決結果
第1回定時評議員会 (決議省略による開催) 令和3年5月7日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録署名人の選出について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について</li> <li>・令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算書の承認について</li> <li>・令和3年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>承認</li> <li>承認</li> <li>報告</li> </ul>

<p>第1回臨時評議員会 令和3年12月23日（木）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録署名人の選出について</li> <li>・令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算（第1号）について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対応について</li> <li>・令和4年度事業計画・予算について</li> <li>・武者小路実篤記念館の諸課題について</li> </ul>	<p>可決 可決 報告 報告 報告</p>
<p>第2回定時評議員会 令和4年3月30日（水）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録署名人の選出について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館監事の選任について</li> <li>・令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について</li> <li>・令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対応について</li> <li>・武者小路実篤記念館の諸課題について</li> <li>・令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館職員体制について</li> </ul>	<p>可決 可決 可決 可決 報告 報告 報告 報告 報告</p>

令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
収 支 計 算 書  
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

1 一般会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	補助金等収入	87,626,000	87,626,000	0	
	1 人件費補助金収入	77,999,000	77,999,000	0	
	2 事務費補助金収入	9,627,000	9,627,000	0	
2	指定管理料収入	28,701,000	28,701,000	0	
	1 指定管理料	28,701,000	28,701,000	0	
3	受託事業収入	7,188,000	7,182,000	6,000	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	7,182,000	7,182,000	0	
	2 受託事業(展覧会受託)	6,000	0	6,000	
4	利用料金収入	800,000	721,400	78,600	
	1 利用料	650,000	634,500	15,500	
	2 頒布料	150,000	86,900	63,100	
5	諸収入	4,227,000	4,151,291	75,709	
	1 事業参加費	80,000	50,330	29,670	
	2 友の会会費	100,000	106,000	△ 6,000	
	3 雑収入	4,046,000	3,994,857	51,143	
	4 利子収入	1,000	104	896	
	5 繰入金	0	0	0	
	事業活動収入計(A)	128,542,000	128,381,691	160,309	

(事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	管理費支出	87,626,000	83,634,697	3,991,303	
	1 人件費支出	77,999,000	74,432,983	3,566,017	
	職員給料	25,522,000	25,059,600	462,400	
	職員諸手当	19,576,000	17,954,454	1,621,546	
	嘱託報酬	13,072,000	12,692,305	379,695	
	臨時職員給料	6,603,000	6,591,600	11,400	
	臨時職員諸手当	349,000	143,538	205,462	
	社会保険料支出	10,736,000	10,016,345	719,655	
	福利厚生費	111,000	110,023	977	
	負担金	1,805,000	1,804,800	200	
	旅費	225,000	60,318	164,682	
	2 事務費支出	9,627,000	9,201,714	425,286	
	報酬	1,065,000	1,065,000	0	
	交際費	25,000	0	25,000	
	需用費	774,000	738,577	35,423	
	役務費	1,862,000	1,861,002	998	
	委託料	2,502,000	2,501,448	552	
	使用料及び賃借料	2,529,000	2,449,244	79,756	
	負担金	323,000	93,000	230,000	
	資料購入費	360,000	359,990	10	
	公租公課	117,000	63,453	53,547	
	繰出金	70,000	70,000	0	
2	事業費支出	18,538,000	17,602,876	935,124	
	1 普及促進事業費支出	13,480,000	12,784,470	695,530	
	報償費	435,000	340,034	94,966	
	一般需用費	4,268,000	4,132,208	135,792	
	役務費	2,914,000	2,546,952	367,048	
	委託料	5,343,000	5,266,274	76,726	
	使用料及び賃借料	520,000	499,002	20,998	
	2 資料管理事業費支出	1,311,000	1,304,286	6,714	
	一般需用費	464,000	460,317	3,683	
	役務費	11,000	8,135	2,865	

	委託料	836,000	835,834	166	
3	情報提供システム事業費支出	3,741,000	3,514,120	226,880	
	一般需用費	1,000	0	1,000	
	委託料	1,884,000	1,883,200	800	
	使用料及び賃借料	1,856,000	1,630,920	225,080	
4	受託事業支出	6,000	0	6,000	
	報償費	1,000	0	1,000	
	一般需用費	1,000	0	1,000	
	役務費	1,000	0	1,000	
	委託料	1,000	0	1,000	
	使用料及び賃借料	1,000	0	1,000	
	旅費	1,000	0	1,000	
3	施設管理費支出	22,328,000	22,170,696	157,304	
1	施設管理運営事業費	15,146,000	15,065,301	80,699	
	需用費	6,072,000	6,071,559	441	
	役務費	367,000	350,193	16,807	
	委託料	7,914,000	7,911,907	2,093	
	使用料及び賃借料	793,000	731,642	61,358	
2	実篤公園管理事業費	7,182,000	7,105,395	76,605	
	一般需用費	132,000	131,646	354	
	委託料	7,050,000	6,973,749	76,251	
	事業活動支出計 (B)	128,492,000	123,408,269	5,083,731	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50,000	4,973,422	△ 4,923,422	

II 投資活動収支の部  
(投資活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
2	投資活動支出	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部  
(財務活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
2	財務活動支出	0	4,973,422	△ 4,973,422	
	1 返還金	0	4,973,422	△ 4,973,422	
	財務活動支出計	0	4,973,422	△ 4,973,422	
	財務活動収支差額 (E)	0	△ 4,973,422	4,973,422	

IV 予備費支出

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	50,000	0	50,000	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	
	次期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	

2 特別会計

I 事業活動収支の部  
(事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業収入	5,745,000	4,240,028	1,504,972	
	1 自主事業収入	50,000	0	50,000	
	2 物品販売事業収入	5,343,000	3,918,976	1,424,024	
	3 諸収入	350,000	321,020	28,980	
	4 利子収入	1,000	32	968	
	5 繰入金	1,000	0	1,000	
	事業活動収入計 (A)	5,745,000	4,240,028	1,504,972	

## (事業活動支出)

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業費支出	5,745,000	3,740,912	2,004,088	
	1 積立金支出	10,000	0	10,000	
	2 物品販売事業費支出	4,545,000	2,990,564	1,554,436	
	消耗品費	120,000	2,538	117,462	
	商品仕入費	3,441,000	2,430,583	1,010,417	
	使用料及び賃借料	155,000	97,348	57,652	
	役務費	169,000	168,054	946	
	委託料	150,000	5,225	144,775	
	広告宣伝費	150,000	66,000	84,000	
	公租公課	360,000	220,816	139,184	
	3 自主事業費	1,190,000	750,348	439,652	
	報償費	100,000	96,000	4,000	
	食糧費	30,000	7,943	22,057	
	一般需用費	160,000	149,494	10,506	
	役務費	50,000	2,090	47,910	
	委託料	400,000	371,090	28,910	
	使用料及び賃借料	30,000	16,275	13,725	
	広告宣伝費	30,000	0	30,000	
	備品費	300,000	98,318	201,682	
	旅費	20,000	0	20,000	
	人件費	70,000	9,138	60,862	
	事業活動支出計 (B)	5,745,000	3,740,912	2,004,088	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	0	499,116	△ 499,116	

## II 投資活動収支の部

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 固定資産取得支出	0	0	0	
	什器備品購入支出	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

## III 財務活動収支の部

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
1	財務活動支出	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

## IV 予備費支出

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	0	0	0	
	当期収支差額 (G) 《(C+D+E-F)》	0	499,116	△ 499,116	
	前期繰越収支差額 (H)	3,030,000	4,282,558	△ 1,252,558	
	次期繰越収支差額 (G+H)	3,030,000	4,781,674	△ 1,751,674	

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

事業全体

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
1 経常収益				
補助金等	87,626,000	89,413,000	△ 1,787,000	
人件費補助金収入	77,999,000	79,640,000	△ 1,641,000	
事務費補助金収入	9,627,000	9,773,000	△ 146,000	
指定管理料	28,701,000	30,133,000	△ 1,432,000	
指定管理料	28,701,000	30,133,000	△ 1,432,000	
受託事業収入	7,182,000	7,182,000	0	
受託事業（実篤公園日常管理）	7,182,000	7,182,000	0	
受託事業（展覧会受託）	0	0	0	
利用料金収入	721,400	825,040	△ 103,640	
利用料	634,500	703,050	△ 68,550	
頒布料	86,900	121,990	△ 35,090	
諸収入	4,151,291	1,679,079	2,472,212	
事業参加費	50,330	33,190	17,140	
友の会会費	106,000	101,000	5,000	
雑収入	3,994,857	1,544,437	2,450,420	
利子収入	104	452	△ 348	
繰入金	0	0	0	
自主事業収入	4,240,028	5,599,179	△ 1,359,151	
自主事業収入	0	0	0	
物品販売事業収入	3,918,976	3,204,042	714,934	
諸収入	321,020	2,395,105	△ 2,074,085	
利子収入	32	32	0	
繰入金	0	0	0	
経常収益計（A）	132,621,719	134,831,298	△ 2,209,579	
2 経常費用				
管理費	83,634,697	85,561,493	△ 1,926,796	
人件費	74,432,983	75,938,275	△ 1,505,292	
職員給料	25,059,600	26,099,760	△ 1,040,160	
職員諸手当	17,954,454	19,163,210	△ 1,208,756	
嘱託報酬	12,692,305	11,804,593	887,712	
臨時職員給料	6,591,600	6,659,250	△ 67,650	
臨時職員諸手当	143,538	120,393	23,145	
社会保険料支出	10,016,345	10,024,902	△ 8,557	
福利厚生費	110,023	116,602	△ 6,579	
負担金	1,804,800	1,804,800	0	
旅費	60,318	144,765	△ 84,447	
事務費	9,201,714	9,623,218	△ 421,504	
報酬	1,065,000	1,215,000	△ 150,000	
交際費	0	0	0	
需用費	738,577	859,964	△ 121,387	
役務費	1,861,002	1,826,788	34,214	
委託料	2,501,448	2,369,441	132,007	
使用料及び賃借料	2,449,244	2,565,401	△ 116,157	
負担金	93,000	182,718	△ 89,718	
資料購入費	359,990	399,964	△ 39,974	
公租公課	63,453	133,942	△ 70,489	
繰出金	70,000	70,000	0	
事業費	17,602,876	17,549,384	53,492	
普及促進事業費	12,784,470	12,551,760	232,710	
報償費	340,034	306,946	33,088	
一般需用費	4,132,208	3,825,058	307,150	
役務費	2,546,952	3,846,568	△ 1,299,616	
委託料	5,266,274	4,208,040	1,058,234	
使用料及び賃借料	499,002	365,148	133,854	

資料管理事業費	1,304,286	1,554,287	△ 250,001
一般需用費	460,317	540,363	△ 80,046
役務費	8,135	0	8,135
委託料	835,834	1,013,924	△ 178,090
情報提供システム事業費	3,514,120	3,443,337	70,783
一般需用費	0	0	0
委託料	1,883,200	1,487,200	396,000
使用料及び賃借料	1,630,920	1,956,137	△ 325,217
受託事業費（展覧会受託）	0	0	0
報償費	0	0	0
一般需用費	0	0	0
役務費	0	0	0
委託料	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0
旅費	0	0	0
施設管理費	22,170,696	20,845,750	1,324,946
施設管理運営事業費	15,065,301	14,204,417	860,884
需用費	6,071,559	7,355,571	△ 1,284,012
役務費	350,193	360,681	△ 10,488
委託料	7,911,907	5,755,649	2,156,258
使用料及び賃借料	731,642	732,516	△ 874
実篤公園管理事業費	7,105,395	6,641,333	464,062
一般需用費	131,646	129,905	1,741
委託料	6,973,749	6,511,428	462,321
自主事業費	4,094,894	4,819,447	△ 724,553
積立金	0	0	0
物品販売事業費	3,344,546	3,922,958	△ 578,412
消耗品費	2,538	133,585	△ 131,047
商品仕入費	2,430,583	2,639,711	△ 209,128
使用料及び賃借料	97,348	77,624	19,724
役務費	168,054	100,024	68,030
委託料	5,225	93,610	△ 88,385
広告宣伝費	66,000	76,000	△ 10,000
公租公課	220,816	330,429	△ 109,613
減価償却費	353,982	471,975	△ 117,993
自主事業費	750,348	896,489	△ 146,141
報償費	96,000	146,000	△ 50,000
食糧費	7,943	8,776	△ 833
一般需用費	149,494	137,325	12,169
役務費	2,090	5,320	△ 3,230
委託料	371,090	225,060	146,030
使用料及び賃借料	16,275	20,080	△ 3,805
広告宣伝費	0	0	0
備品費	98,318	353,928	△ 255,610
旅費	0	0	0
人件費	9,138	0	9,138
経常費用計（B）	127,503,163	128,776,074	△ 1,272,911
評価損益等調整前当期経常増減額	5,118,556	6,055,224	△ 936,668
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額（C）《（A）-（B）》	5,118,556	6,055,224	△ 936,668
2 経常外増減の部			
1 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
2 経常外費用			
その他経常外費用	0	0	0
予備費	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	5,118,556	6,055,224	△ 936,668
返還金	△ 4,973,422	△ 5,275,492	302,070
当期一般正味財産増減額	145,134	779,732	△ 634,598
一般正味財産期首残高	5,831,060	5,051,328	779,732
一般正味財産期末残高（D）	5,976,194	5,831,060	145,134
II 指定正味財産増減の部			



1	寄付金	70,000	70,000	0	
	寄付金	70,000	70,000	0	
	当期指定正味財産増減額	70,000	70,000	0	
	指定正味財産期首残高	5,199,768	5,129,768	70,000	
	指定正味財産期末残高 (E)	5,269,768	5,199,768	70,000	
III	基本金増減の部				
	当期基本金増減額	0	0	0	
	基本金期首残高	3,000,000	3,000,000	0	
	基本金期末残高 (F)	3,000,000	3,000,000	0	
IV	正味財産期末残高 (G) 《 (D) + (E) + (F) 》	14,245,962	14,030,828	215,134	

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
1 現金預金	27,011,292	26,206,901	804,391	
小口現金	0	0	0	
普通預金	22,298,011	21,493,683	804,328	
定期預金	4,713,281	4,713,218	63	
2 未収金	248,208	190,247	57,961	
3 商品	1,776,331	1,795,927	△ 19,596	
4 仮払金	0	0	0	
5 前払金	0	0	0	
流動資産合計	29,035,831	28,193,075	842,756	
2 固定資産				
1 基本財産				
投資有価証券	2,995,202	2,995,202	0	
基本財産合計	2,995,202	2,995,202	0	
2 その他固定資産				
什器備品費	1,061,951	1,415,933	△ 353,982	
リース資産	10,315,502	6,422,378	3,893,124	
その他固定資産合計	11,377,453	7,838,311	3,539,142	
固定資産合計	14,372,655	10,833,513	3,539,142	
資産合計	43,408,486	39,026,588	4,381,898	
II 負債の部				
1 流動負債				
1 未払費用	18,005,571	17,524,513	481,058	
2 預り金	589,151	593,569	△ 4,418	
3 未払消費税等	35,500	137,000	△ 101,500	
4 未払法人税等	216,800	318,300	△ 101,500	
5 リース債務	10,315,502	6,422,378	3,893,124	
流動負債合計	29,162,524	24,995,760	4,166,764	
負債合計	29,162,524	24,995,760	4,166,764	
III 正味財産の部				
1 基本金				
1 基本金	3,000,000	3,000,000	0	
2 指定正味財産				
1 寄付金	5,269,768	5,199,768	70,000	
指定正味財産合計	5,269,768	5,199,768	70,000	
3 一般正味財産				
1 代替基本金	0	0	0	
2 その他一般正味財産	5,976,194	5,831,060	145,134	
一般正味財産合計	5,976,194	5,831,060	145,134	
正味財産合計	14,245,962	14,030,828	215,134	
負債及び正味財産合計	43,408,486	39,026,588	4,381,898	

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科目	目的等	金額	備考
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
1 現金預金		27,011,292	
小口現金		0	
普通預金	三菱UFJ銀行 仙川支店	11,453,171	
	三井住友銀行 つつじヶ丘支店	6,486,978	
	みずほ銀行 調布仙川支店	4,357,862	
定期預金	三井住友銀行 つつじヶ丘支店	4,713,281	
2 未収金		248,208	
3 商品		1,776,331	
4 仮払金		0	
5 前払金		0	
流動資産合計 (A)		29,035,831	
2 固定資産			
1 基本財産			
投資有価証券	SMBC日興証券(株) 大阪府公募公債 (5年) 第145回	2,995,202	
2 その他固定資産		11,377,453	
什器備品		1,061,951	
リース資産	業務用PC、コピー機等	10,315,502	
固定資産合計 (B)		14,372,655	
資産合計 (C) 《(A) + (B)》			43,408,486
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
1 未払費用		18,005,571	
	管理費支出18件	4,414,412	
	事業費支出32件	6,095,195	
	施設管理費支出15件	1,856,368	
	自主事業費支出11件	666,174	
	市への返還金	4,973,422	
2 預り金		589,151	
	源泉取得税 3月分	27,964	
	社会保険料 3月分	482,087	
	市民税 3月分	79,100	
3 未払消費税等		35,500	
4 未払法人税等		216,800	
5 リース債務		10,315,502	
	事業用PC、コピー機等	10,315,502	
流動負債合計 (D)		29,162,524	
負債合計 (E)			29,162,524
正味財産合計 (F) 《(C) - (E)》			14,245,962

令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(4) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

# 監 査 報 告 書

令和4年4月26日

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
理 事 長 武者小路 知行 様

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

監 事 新 井 七 吾

監 事 中 川 恵 之

私たちは、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款第26条及び関連法令に基づき、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。
- (2) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。

## 2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準及び関係法令並びに、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当財団が別途保管しております。

## 令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

## 1 基本方針

平成25年4月に、調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）の設立理念に基づき、事業の円滑化、効率化を図り、継続性を確保するために「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館」（以下「財団」という。）が設立され、令和4年度で10年目を迎えます。

財団は、平成26年4月からは指定管理者に指定され事業運営と施設の管理運営を一体的に担っており、令和4年度はその2期目（指定管理期間10年）の4年目となります。また、引き続き、調布市実篤公園（以下「実篤公園」という。）と園内の旧武者小路実篤邸（以下「旧実篤邸」という。）の日常管理についても調布市から受託して参ります。

財団では、指定管理者としてのこれまでの実績を基に、「武者小路実篤の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与する」という実篤記念館の設置目的を達成するべく、市民の誇れる文化施設として「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を展開することで、利用の促進を図るとともに、地域の魅力向上に貢献して参ります。

令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、実篤記念館は事業活動、財団運営に多大な影響を受けました。令和4年度も引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を充分に行いながら、感染状況に応じて事業内容に創意工夫を図り、事業活動が継続できるよう努めます。

事業運營業務では、日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の情報収集発信基地として、文学、美術、演劇、新しき村など、幅広い分野にわたる活動を紹介するとともに、日本近代文学・美術を代表する作家や画家たちとの交流など、実篤の多面的な魅力を存分に発揮するように様々な事業を実施します。また、「何度でも行きたくなる実篤記念館」を目指し、積極的な広報活動により認知度を高めて、リピーターの定着と新規利用者の開拓を図ります。

施設管理業務においては、芸術鑑賞施設として子どもから高齢者まで様々な利用者が訪れるため、新型コロナウイルス感染防止対策はもとより、安全で快適、清潔な施設の運営管理に取り組みます。また、貴重な財産を後世に継承するため、資料等を良好な状態に保つ保存環境を維持し、施設機能を十分に発揮して事業活動を円滑に展開できるよう努めます。なお、令和4年度は、調布市が実施する実篤記念館の外壁及び屋上防水等改修工事に伴い約3か月間休館いたします。工事に際しては市と十分に連携を図り、施設機能の維持・向上に取り組みます。

実篤公園は、国分寺崖線上に位置し、湧水がある武蔵野の自然が残る場所です。また、実篤が実際に生活していた場として多くの利用者から高い関心を受ける旧実篤邸は、平成30年に国の登録有形文化財として登録されました。実篤記念館と実篤公園・旧実篤邸を効果的に相互活用することで、調布市の文化施設としての魅力を一層高めていきます。

財団は公益的な責務を果たし、より一層の安定性及び継続性を保ち、効率的な管理・運営体制を構築するため、次のとおり事業目標及び組織・運営目標を設定し、積極的な事業運営を進めます。市民をはじめ、地域の学校や社会教育施設、社会福祉法人等との連携や、スタンプラリーをはじめとする近隣市町村等との広域連携により魅力ある事業を展開することで、多摩地域の回遊性の向上を図るなど、指定管理者として2期目の10年間を見据えた財団運営を行って参ります。

### <事業目標>

#### 1 武者小路実篤の顕彰

年7回の展示事業、実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査・研究を継続的に実施します。

#### 2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信する日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村の研究施設」を目指します。

#### 3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすい学習メニューの開発と提供を行うことにより、子どもたちに積極的に働きかけ、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

#### 4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で効果的な運営体制の構築を目指します。また、国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の新たな活用方法を検討して参ります。

#### 5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力などに積極的に取り組みます。

また、ツイッターの独自アカウント運用をはじめとする積極的な情報発信により、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

### <組織・運営目標>

1 財団の安定的・継続的な組織づくり、組織の透明性及び信頼性の向上を情報公開等で図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、事業目標を実現するために事業計画の達成に向けた取組を着実に進めて参ります。

3 安定した法人運営を行うために、人材の確保に努めるとともに、職員の人材育成を促進します。

4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行きを広げることにより、全ての市民が利用できる施設として地域貢献を図り、来館者一人一人に満足してもらえるようにサービスの向上・充実に取り組みます。

## 2 令和4年度重点的な取組

### (1) 博学連携の推進

令和元年度と2年度にわたりミュージアムアドバイザーに委託して行った博学連携推進のためのワークショップの成果を踏まえ、GIGAスクール構想に対応すべくICTを活用した博学連携の推進に取り組んでいます。令和3年度は、実篤記念館が持つデジタル資料を教材として活用できるよう、ホームページのコンテンツを整備しました。また令和2年度から調布市教育部指導室が実施する調布市若手教員育成課題別研修（初任者研修）を受け入れ、実篤記念館と武者小路実篤について知っていただくとともに、現場の教員との意見交換を行なっています。令和4年度はこれらを更に進め、新たな教材の開発・提案等を推進し、「個別最適な学び」、「協働的な学

び」の実践において教材と場を提供します。また、コロナ禍による移動と集合の困難の軽減・解消に努め、市内東部地域以外でこれまで来館が困難だった小・中学校にも、ICTを利用して積極的に実篤記念館を活用していただく機会を広げます。

## (2) 春の特別展「人間萬歳」—実篤と狂言—

小説・詩・脚本・随筆など生涯に7,000篇以上の作品を著した実篤が、自身で一番好きな作品として挙げたのが「人間萬歳（狂言）」です。天界から地球に生まれた人間の営みを眺める神や天使の様子を通して、人間の愚かさや無限の可能性を描いた作品です。脚本形式で書かれ、大正、昭和と舞台化され、令和になってからも上演されています。大正11（1922）年の発表から令和4（2022）年に100年を迎えるのを機会に、作品の生まれた背景や演劇への広がりなど「人間萬歳」を深く掘り下げ、あわせて実篤が「狂言」とよぶ喜劇作品を紹介し、実篤の文学世界を読み解きます。

## (3) 秋の特別展「受け継がれてきたもの」—武者小路家ゆかりの名品—（資料整理、調査・研究成果の活用）

実篤記念館は、昭和51（1976）年に実篤が死去した後、御遺族から寄贈された資料を基に設立されました。その後も昭和60（1985）年10月の開館から今日まで、御遺族から継続的に資料を御提供いただいています。実篤記念館ではこれらの資料を整理し、調査・研究を続けてきました。その成果として、秋の特別展では、原点に戻り、武者小路家ゆかりの品々を特集します。御遺族の手元で大切にされてきた実篤の原稿や書画などの作品・資料や愛蔵品・愛用品に加え、江戸時代中期に活躍した二代当主・実陰の和歌など武者小路家先祖に関する資料なども紹介します。

## (4) 調布市文化会館たづくり展示室での移動展開催

令和4年度は外壁及び屋上防水等改修工事のため約3か月間休館を余儀なくされますが、この間に調布市文化会館たづくり展示室で移動展を行い、展覧会及び普及事業を展開します。

実篤の書画に添えられた「仲よき事は美しき哉」などの画讃や、小説や人生論に書かれた、互いに認め合い、生き抜く意思が込められ、物事の明るい面を見て希望を見出す実篤の言葉は、読む人の心に響き、座右の銘とする人も少なくありません。新型コロナウイルス感染症の流行により生活の変化を余儀なくされ、様々な困難に直面する今、「人生の旅人に幸あれ」をはじめとして心を前向きにする実篤の言葉を味わっていただく機会とします。

## (5) 資料整理と情報提供システムリニューアルの推進

寄贈・寄託・購入などにより、新たに収集した資料を、よりよく活用し利用者に提供するために、一層の資料整理に努めます。また、資料整理によって得た情報について、収蔵品データベースへの登録を進め、広く情報を公開して参ります。

調布市の基本計画に位置付けられている情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）の全面リニューアルに向けて、将来にかけて必要とされる内容、技術の進歩と情報利用の環境変化、利用者の意識の変化、時代のニーズ等を視野に入れて、改修の内容と方向性について検討を行います。また、リニューアルまでの間は、既存の情報提供システムの安定的な運用に取り組むとともに、データ整備やコンテンツの提供方法の見直しなど準備を進めて参ります。



### (6) 他施設との連携の推進

実篤記念館が蓄積してきた情報と教育資源を活かし、調布市郷土博物館はもとより、公民館3館、文化会館たづくり、せんがわ劇場などの調布市内施設と、事業の提供や共催事業の開催などで地域との連携を更に進めます。また、調布市及び周辺地域の周遊を目的としたスタンプラリーなどへの参加により、他団体や多摩地域の施設との連携に積極的に取り組み、広く実篤記念館と事業の周知を図り、外へつながる事業展開に努めます。

### (7) 旧実篤邸の保存と活用

平成30年に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸は、建設から67年が経過しています。後世に伝えていくために、状態の把握に努め、保存のために必要な対応を図ります。また、引き続き貴重な文化財として公開に努めるとともに、効果的な活用を検討して参ります。

### (8) 作品・資料の保存環境整備

実篤記念館が収蔵する作品・資料を、良好な状態を保って保存し後世に伝えるために、温湿度の調整や照明の管理など、保存環境の維持・改善に努めます。令和4年度は、実篤記念館内の資料保存環境を把握するために隔年で行っている環境調査を実施します。また、旧実篤邸内で公開・保存している所蔵資料について、虫害を防ぐため、消毒作業を行います。

### (9) 新型コロナウイルスに関わる対策

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、これまで取り組んできた消毒や換気などの対策を徹底し、来館者が安心・安全に利用できるよう努めます。感染状況の変化により、講座など人の集まる事業の実施が困難な場合が予想されますが、事業の質を保ち活動の停滞を避けるため、中止となった事業を録画し、インターネットを活用して動画で配信するなど、状況に即応した柔軟な対応を実施します。また、来館が難しい状況の中でも、旧実篤邸を実感していただけるように旧実篤邸のVR映像を制作し、ホームページで公開します。

## 3 事業概要

### (1) 指定管理事業

#### ア 普及促進事業

展示事業では、年2回の特別展と4回の企画展、調布市文化会館たづくり展示室での移動展を開催します。また、展覧会のより深い鑑賞と内容の理解の一助となるよう、展覧会の内容に合わせた鑑賞カードやクイズなど魅力あるツールの作製と提供に努めます。

普及事業では、例年、夏休みに小・中学生を対象に「夏休み自由研究サポート」を閲覧室等で開催してきましたが、令和2・3年度は密集を避けるため工作キットの配布に変更しました。令和4年度は新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上での実施を目指し、一方で感染状況に応じた事業内容の変更も視野に入れて柔軟に対応します。

学校教育との連携では、ICTを活用した博学連携を更に進め、新たな教材の開発・提案等を推進します。また、調布市教育部指導室が実施する調布市若手教員育成課題別研修（初任者研修）を受け入れ、実篤記念館の持つ豊富な作品・資料や事業について認知度を高めます。引き続き学校図書館でのパネル展示などで、実篤に親しむ機会を増やし、東部地域以外の市内小・中学校にも積極的にアプローチし、未来の利用者育成につなげます。

調布市郷土博物館との協力事業では、双方の収蔵資料を相互に活用し、夏休みの子ども向け事業の案内印刷物を共同で作成・配布するなどを展開します。

閲覧サービス・情報公開事業では、実篤の作品を鑑賞し、関連資料の学習・研究ができるよう、閲覧サービスを行います。情報を蓄積し、「実篤、『白樺』、新しき村」等に関する問合せに対して調査回答するレファレンスサービスの充実を図ります。

調査・研究事業では、所蔵資料と新たに収集した資料・情報の調査・研究を更に深め、その成果を継続して蓄積し、展示事業・普及事業に反映して参ります。

ツイッターの独自アカウント運用による即応的な情報発信や話題の提供、報道機関等へのきめ細かなリリースの提供など、積極的に広報活動を展開し、より広く実篤と実篤記念館の事業活動の普及に努め、認知度を高めていきます。

来館・来園が困難な利用者への対応やICT教育への活用に向けて、実篤作品はもとより実篤公園の自然を紹介する動画や、講座等の普及事業を収録した映像のインターネット配信を推進します。

## イ 資料管理事業

資料収集・管理事業では、実篤記念館の収蔵資料の充実を図るため、情報を集めて、寄贈、寄託、購入などの収集に関わる業務を行うとともに、美術品等の購入については調布市へ提案して参ります。さらに、作品・資料の貸出等の業務にも対応します。

資料整理・保存事業では、資料整理に努めることにより、所蔵資料を事業全般で活用できるよう取り組みます。整理後は収蔵品データベースへの登録作業を進め、収蔵品データベースの充実を図ります。資料整理に伴う調査・研究により、作品・資料の意味づけを行い、これによって価値を明確にし、高めることへつなげます。

貴重な作品・資料を後世に伝えるため、収蔵庫・展示室等の温湿度のモニターを行い、保存環境の管理に努めます。また、実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ、展示事業に活用するために複製を作製するほか、保存状態が悪い作品・資料の修復を行い、収蔵作品・資料の適切な保存・管理を行います。

## ウ 情報提供システム事業

収蔵品データベースについて、未入力資料の入力や画像データの追加、また、記述の統一や項目の追加などデータの質の向上に努め、充実を図ります。情報提供システムを活用して収蔵品や実篤に関する情報を広く公開し、実篤とその活動の理解や作品の鑑賞につなげます。

市の基本計画に位置づけられている情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）の全面リニューアルに向けて検討を行い、また、リニューアルまでの間、安定的な運用に努めます。

## エ 施設管理運営事業

実篤記念館は「公共の施設」であり、市民にとって身近な芸術鑑賞施設であることを踏まえて、利用者の公平性・平等性を確保するとともに、実篤記念館の設置目的を踏まえた適切な運営に努めます。

施設維持管理については、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生が増加しています。利用者の安全性・快適性を維持するとともに、所蔵している実篤関連の作品や資料を、永く後世に伝えていくために良好な展示及び保存環境を確保し、適切な施設・設備の日常管理に努めます。また、展示室・閲覧室、収蔵庫の空調設備については、適正な温湿度となるように温湿度を記録し、状態を確認しながら空調機器の稼働調整を行います。

令和4年度は、隔年で実施している収蔵庫等の環境調査を行うほか、調布市が実施する実篤記念館の外壁及び屋上防水等改修工事について、十分に連携を図り、施設機能の維持向上に取り組みます。

## (2) 受託事業（実篤公園日常管理事業）

実篤公園及び国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の日常管理業務を行い、実篤記念館と実篤公園を一体的に管理することで、利用者がより快適に利用できるように努めます。

## (3) 自主事業

物販事業は、自主財源を増やすことにつながります。また、その収益を自主事業（「観梅のつどい」、「朗読ワークショップ」等）の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作、仙川駅前地区広告掲載費用等に充てることにより、普及事業の充実をサポートします。

さらに、物販事業を通して広く実篤や実篤記念館事業を広報し、より多くの人に実篤や実篤記念館に親んでもらい、認知度を高めます。

## (4) 財団運営

財団運営に当たり、これまでに培ってきた経験と実績、信頼を最大限に発揮して参ります。令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組み、また、人材の確保と育成を図ることができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たれるよう、労務管理をはじめとした職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげます。

また、総務係と事業係の職員を相互に異動させることにより、それぞれの業務を理解したうえで、実務に当たることができるようにしています。引き続き、柔軟な組織運営を図り、協力体制を構築する取組を継続し、財団全体の事業運営を活性化させて参ります。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、引き続き円滑な世代交代を図るために、財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進めます。また、事業係、総務係ともにそれぞれの専門分野について幅広い研修に参加し、資質向上が図られるよう職員の育成に努めます。さらに、人材育成の観点から、人事評価制度の導入を進めます。

運営費用については、利用料金をはじめとする事業収入の安定確保に努めるとともに、自主財源を確保し、利用者へのサービスと事業の質が低下することがないように、効果的・効率的な事業運営に努め、経費の抑制を図って参ります。

また、アンケート等により利用者のニーズを把握するとともに、ニーズへの的確な対応を図り、事業運営や施設管理、利用者の満足度アップや利用促進に反映するように努めます。

## 4 事業内容

### (1) 展示事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	展示事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤記念館では年間を通じての常設展示とはせず、いつでも新しい発見がある、魅力ある展示作りを目指す。 実篤の文学、美術、演劇、思想といった幅広い活動を紹介するために多角的なテーマを設けるとともに、実篤記念館の充実した収蔵品を紹介する。 関係機関、協力者等との協働を深めながら、年間で2回の特別展と4回の企画展、移動展を開催する。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展 春「人間萬歳」-実篤と狂言- 秋「受け継がれてきたもの」-武者小路家ゆかりの名品-</li> <li>・所蔵品による企画展 4回開催</li> <li>・移動展（会場：調布市文化会館たづくり展示室） 「人生の旅人に幸あれ」-実篤の言葉を味わう-</li> </ul> <p style="text-align: right;">*詳細は別紙のとおり</p>	3,807
2	外部展示事業 (受託事業)	<p><b>【対象】</b> 一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤の幅広い活動や実篤記念館の多岐にわたる収蔵品を広く紹介していくために、他の文学館・美術館等で開催する展覧会の企画・構成や展示協力を受託する。</p>	6

### (2) 普及事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	講演会・講座等 事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 普及事業を通して実篤についてより理解を深め、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場として、「地域の人々が気軽に学ぶ場」を提供する。 講演会をはじめ各種講座を開催して、「武者小路実篤を核と</p>	1,459

		<p>した特色ある事業」として、幅広い世代に対し良質な普及事業を提供することにより、市民の誇りとなるような事業を展開する。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤記念館から外へとつながる普及事業を積極的に展開し、市内施設や他団体等との共催事業や出前事業を実施する。 (通年)</li> <li>・文学講座，自然観察会，美術講座等の開催 (通年)</li> <li>・アンケート調査の実施により，受講者の開拓，事業内容の充実を図る。(通年)</li> <li>・展覧会ごとに各2回の展示解説を開催 (通年)</li> <li>・団体利用者に対する解説を実施 (通年)</li> <li>・桐朋学園大学，市内公民館等の地域施設や地元仙川商店街等地域と連携した事業に取り組む。(通年)</li> <li>・調布市郷土博物館や市内施設及び近隣美術館等との事業連携を深め，実篤と実篤記念館の認知度を高める。(通年)</li> <li>・他機関の事業活動に協力して，講師を務めるなどの機会を通して，実篤や実篤記念館事業の普及に努める。(通年)</li> <li>・毎年計画的に制作する映像作品では，来場が困難な利用者が実篤に親しみ学べるよう，旧実篤邸のVR (仮想現実) 映像を制作し，ホームページ上で公開する。</li> </ul>	
2	<p>学校教育との連携事業 (指定管理事業)</p>	<p><b>【対象】</b> 市内小・中学校</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤記念館が持つ文学，美術，自然，情報等の様々な要素を活用して，小・中学生を対象とした「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」を中心としたキッズプログラムの充実に取り組み，実篤や実篤記念館に親しむ機会を増やす。</p> <p>様々な広報を通して，身近にある教育・文化施設としての認知度を高め，利用促進を図る。</p> <p>事業を通して子どもたちに多様な体験を提供し，幼い頃から芸術・文化に触れることにより，子どもたちが感性を磨き，自身で考える力と豊かな心を育てるように，博学連携プログラムやその活用体制づくりなど，次代を担う層へのアプローチを積極的に推進する。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み講座，夏休み自由研究サポートを開催</li> <li>・「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」等のキッズプログラムについて新たな方法も取り入れながら充実を図る。(通年)</li> </ul>	645

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・解説シート「もっと知りたい武者小路実篤」の作製（年3枚）</li> <li>・学校での展示に活用するパネルを作製（年1回）</li> <li>・学校図書館へ実篤関連資料や情報を提供する。（通年）</li> <li>・学校でのパネル展示や出前講座を実施する。（通年）</li> <li>・鑑賞教育，職場体験，訪問等の学校事業に協力する。（通年）</li> <li>・博学連携プログラムを構築する中で，地域ゆかりの文化遺産である実篤と実篤記念館に親しむ機会となる事業企画を推進し，その活用と体制づくりを進め，学校との連携をより深める。</li> <li>・ICT教育で活用できる情報・教材の整備・作製を推進する。</li> </ul>	
3	ボランティア事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 市民，地域との連携を図るボランティアの活動は，現在，幅広い普及活動を展開する上で大きな力となり，引き続き充実した活動を進める。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普及事業，環境整備，パソコンを利用した作品・資料データの入力作業によるサポート活動（通年）</li> <li>・ボランティアによるガイドの実施（通年）</li> <li>・ボランティアの活動環境を整備（通年）</li> </ul>	198
4	友の会事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 友の会事業は実篤記念館と来館者を結ぶものであり，会員の増強に努め，会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行する。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友の会ニュースの発行（年6回）</li> </ul>	100

5	広報事業 (指定管理事業)	<p>◎広報資料の作成・配布</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤記念館事業について各方面に積極的な広報を実施して、実篤記念館及び事業活動の認知度を高める。</p> <p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展ポスター及びチラシの作成・配布（年2回）</li> <li>・展示案内の作成・配布（年1回）</li> <li>・企画展，講座等のミニポスター等の作成・配布（通年）</li> <li>・館報の編集・配布（年2回）</li> <li>・市報等への情報提供（通年）</li> <li>・報道機関への情報提供と各種取材への対応（通年）</li> </ul>	1,940
		<p>◎印刷物編集・刊行事業</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤の活動や所蔵資料を紹介する刊行物を編集及び刊行して、広く実篤への理解を深める。</p> <p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展パンフレットを編集・刊行(年2回)</li> </ul>	1,160
		<p>◎ホームページ</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 ホームページを運用することにより、広く実篤や実篤記念館事業を広報して、より多くの人に実篤の魅力や実篤記念館の事業活動を周知し、認知度を高める。</p> <p>【令和4年度】</p> <p>ホームページの内容の充実と迅速な情報提供に取り組み、より多くの人に事業や実篤関連情報，事業記録等を周知するように運用する。また，調査・研究の成果を順次ホームページで公開する。</p> <p>ツイッターの独自アカウントを効果的に利用して，実篤記念館と実篤関連情報を提供することにより，即応的に，より広く情報を発信する。</p> <p>さらに，実篤作品や実篤公園の自然等を紹介する映像配信の取組を推進する。</p>	1,570

	<p>◎ぐるっとパス事業</p> <p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 「東京・ミュージアムぐるっとパス2022」事業を通して、実篤記念館の活動を周知し、広報の充実に取り組む。</p> <p><b>【令和4年度】</b> 東京の美術館・博物館等共通入館券2022実行委員会が主催する「東京・ミュージアムぐるっとパス2022」に参加して展覧会や事業の広報、普及に努める。令和4年度からチケットを電子化して運用（通年、ポスター・チラシ年2回発行）</p>	215
--	--	-----

(3) 資料収集・管理事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料収集・管理事業 (助成事業/指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 収集事業では、所蔵資料の充実を図るための情報を集め、購入をはじめ収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入については市へ提案していく。 管理事業では、市の条例等を遵守して、資料の貸出及び特別撮影等の申請受付、承認を行う。 また、貴重な作品・資料を後世に伝えるために保存環境を把握し、適切な状態で収蔵するように管理に努め、所蔵資料が事業全般で活用できるように積極的に取り組む。</p> <p><b>【令和4年度】</b> (1) 収集（通年） ・書画，原稿，書簡，図書，雑誌，写真，映像音声資料，その他関連資料の情報を集め，購入収集について市へ提案する。 ・図書，雑誌の購入作業を行い，市へ報告する。 ・寄贈，寄託受入手続きを行い，市へ報告する。 (2) 資料管理（通年） ・貴重な作品・資料の保存環境を管理し，環境整備が必要な場合は，市へ提案する。 ・貴重な作品・資料のための動産保険加入手続き等を実施する。</p>	1,545



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作品・資料の利用申請，承認手続き及び貸出・返却に伴う業務を行う。</li> <li>・ 作品・資料の特別撮影への対応を行う。</li> </ul>	
--	--	--

(4) 資料整理・保存事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料整理・保存事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 資料整理・保存事業では，収集した作品・資料を速やかに整理して，収蔵品データベースへの入力作業を進める。 また，良好な状態で保存して，貴重な作品・資料を後世に伝えるように努め，収蔵品をより活用できるように積極的に取り組む。 実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ，展示事業に活用するために複製を作製するほか，保存状態の悪い作品・資料の修復なども行い，収蔵作品・資料の適切な保存・管理を図る。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <p>(1) 整理・保存（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収蔵資料を整理し，状態把握に努めて，良好な状態で保存する。</li> <li>・ 収蔵品や関連資料の記録撮影，写真パネル等を整備する。</li> <li>・ 未整理収蔵作品・資料の整理・保存作業を進める。</li> <li>・ 旧実篤邸内にある所蔵品の消毒作業を行う。</li> </ul> <p>(2) 所蔵作品・資料等の修復，複製作製等（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所蔵作品・資料の適切な保存・管理を図るため，資料状態の把握と計画的な修復作業を実施する。</li> <li>・ 貴重な資料の複製を作製し活用する。</li> </ul> <p>(3) 収蔵品データベースの充実（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実篤記念館が収蔵する作品・資料，実篤に関する情報の入力作業を進め，収蔵品データの充実を図るとともに，展覧会，レファレンス業務，収蔵品管理等に活用する。</li> <li>・ 未整理収蔵資料をデータ化し，収蔵品情報の充実に努める。</li> </ul>	1,586

## (5) 閲覧サービス・情報公開事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	閲覧サービス 事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b>            市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b>            所蔵資料の閲覧、実篤に関する問合せに対して調査回答を行うレファレンスサービスを提供する。また、情報提供システムの活用を通して、所蔵品や実篤に関する情報を広く公開する。</p> <p>実篤をはじめ、『白樺』、新しき村に関する資料や、近代文学・美術の図書を開架する閲覧室を中心に、資料の充実と活用の促進を図る。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <p>(1) 一般閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 閲覧室における、閲覧・レファレンス業務、開架図書の管理、閉架図書の出納及び図書の紹介を行う。(通年)</li> <li>・ 展示室と閲覧室の休室が重なる日は、閲覧室を開室する。</li> </ul> <p>(2) 特別閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別資料の閲覧・レファレンス業務を行う。(通年)</li> </ul>	54
2	情報公開事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b>            市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b>            実篤記念館が収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等を活用して、これらを収録した情報提供システム(収藏品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ)を安定的に運用することにより、多岐にわたる情報の公開に努めて、利用の促進を図る。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報提供システムの運用              新たに収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等の情報は、収藏品データベースをはじめとした情報提供システムに追加・更新して公開する。</li> <li>・ システムリニューアルに向けた検討              市の基本計画に位置づけられているシステムの全面リニューアルに向けて、技術の進歩と情報利用の環境変化、時代のニーズを踏まえた改修の方向性と内容を検討する。</li> </ul>	3,212

## (6) 調査・研究事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	調査・研究事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 広く開かれた「実篤、『白樺』、新しき村」に関する情報収集発信基地としての役割を担い、特別展関連及び収蔵資料の調査・研究に取り組む。</p> <p>他の文学館・美術館や研究機関等の協力を得ながら、調査及び研究活動を進めることで、所蔵資料や関連資料の新たな情報を得て、作品・資料の利用価値を高めていく。また、調査・研究で得た成果については事業全般にわたり活用を図る。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤の作品発表に関する情報収集、記録、作品リストの充実（通年）</li> <li>・所蔵作品・資料の調査（通年）</li> <li>・特別展に関連した作品・資料の調査（通年）</li> <li>・『白樺』及び同人に関する調査（通年）</li> <li>・他の機関の研究・事業活動への協力（通年）</li> <li>・調査・研究成果をホームページで順次公開（通年）</li> </ul>	147

## (7) 自主事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	物品販売事業 (自主事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 自主事業の中心となるミュージアムグッズ販売事業は、自主財源を増やすとともに、その収益を自主事業の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作に充て、普及事業の更なる充実を図る。</p> <p>また、販売事業を通して、広く実篤や実篤記念館事業を広報することにより、より多くの人に実篤や実篤記念館を周知して、認知度を高める。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュージアムグッズの販売</li> <li>・魅力あるミュージアムグッズの開発</li> <li>・販売事業を通して、実篤、実篤記念館の認知度を高める。</li> </ul>	4,255

2	自主事業 (自主事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 調布市の指定管理事業以外に自主財源を増やし、事業の充実を図るために、自主事業に取り組む。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「観梅のつどい」を開催（年1回）</li> <li>・「朗読ワークショップ」を開催（年1回）</li> <li>・桐朋学園大学音楽学部と連携してコンサートを開催（年1回）</li> <li>・文化施設や団体、民間事業者と連携した自主事業（通年）</li> <li>・施設管理アドバイザーを委託し、財団の施設管理について助言を受ける。（通年）</li> </ul>	1,160
---	----------------	--	-------

(8) 施設管理運営事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	実篤記念館施設 管理運営業務 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 市の条例等に基づいて、利用者が公平かつ平等に利用できるように努める。また、利用者の立場に立ち、安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>開館37年目となり、施設・設備の経年劣化による不具合が発生しているため、必要な修繕を実施する。</p> <p>所蔵している実篤関連の作品・資料を永く後世に伝えていくための展示及び保存環境を確保する。また、利用者が良好な状態のもとで鑑賞できるよう、中・長期的な視点から施設の不具合等の必要な修繕について市に提案する準備を進める。</p> <p>また、利用者と職員の安全確保と収蔵品を保護するために、職員全員が参加する防災訓練を実施する。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気、空調設備等の施設及びこれに付帯する設備の操作、保守点検業務、維持管理・保全や清掃、警備、施設・設備の軽微な補修、施設運営の維持経費である公共料金の支払を行う。（通年）</li> <li>・止水板の改修を実施（3年計画の1年目）</li> <li>・建設から28年が経過した資料館地下ピット内の調査を実施</li> <li>・収蔵環境を守るため収蔵庫等の環境調査を実施（隔年）</li> <li>・案内誘導サインは、調布市公共サイン整備ガイドラインに</li> </ul>	13,574

		<p>基づき、デザインの統一を図り、英文表記も加え、利用者に分かりやすい案内誘導サインへ計画的に改修、整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示室、閲覧室、収蔵庫の空調機器を監視しながら、温湿度の調整に努める。</li> <li>・特定建築物定期調査（3年に1度）を実施</li> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策を実施</li> <li>・実篤記念館外壁及び屋上防水等改修工事に取り組む</li> </ul>	
2	<p>実篤公園日常管理業務 (受託事業)</p>	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>実篤公園は、湧水と武蔵野の自然を残しており、旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として、多くの利用者が関心を持つ施設である。実篤記念館は、実篤公園と旧実篤邸の存在が相乗し合うことで、より一層魅力が高まる。</p> <p>実篤公園及び園内の旧実篤邸の日常管理を行い、利用者の立場に立って、安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>平成30年11月に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸について、建設から67年を経過した建物を後世に伝えていくために、状態を把握して、良好な状態を保持するように適切な保存に努め、公開と活用を進めていく。</p> <p>また、自然の保全や公園施設の補修、旧実篤邸の保存について、市の対応が必要な場合は速やかに調布市緑と公園課へ報告・提案する。</p> <p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤公園の日常管理及び旧実篤邸の公開業務のほか、維持管理・保全のため清掃、警備を行う。（通年）</li> <li>・国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の保存に努めながら、認知度を高め活用を図る。（通年）</li> <li>・文化財保存の視点を踏まえて旧実篤邸の窓枠修繕を実施</li> </ul>	7,869

令和4年度調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程

<展覧会日程>

◎春の特別展「人間萬歳」－実篤と狂言－

会期：令和4年 4月29日（金・祝）～ 6月5日（日）

◎企画展「画家・河野通勢の表現」

会期：令和4年 6月11日（土）～ 7月18日（月・祝）

◎夏休み企画「はじめての武者小路実篤」

会期：令和4年 7月23日（土）～ 8月28日（日）

◎秋季展「作家の筆跡」－所蔵原稿名品展－

会期：令和4年 9月3日（土）～10月10日（月・祝）

◎秋の特別展「受け継がれてきたもの」－武者小路家ゆかりの名品－

会期：令和4年10月15日（土）～11月27日（日）

外壁及び屋上防水等改修工事による臨時休館 11月29日（火）～ 令和5年3月3日（金）

◎春季展「思い切って咲くもの萬歳」－花と実篤－

会期：令和5年 3月 4日（土）～ 4月16日（日）

移動展「人生の旅人に幸あれ」－実篤の言葉を味わう－

（於：調布市文化会館たづくり 展示室）

会期：令和4年12月 8日（木）～ 令和5年 1月15日（日）

令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収 支 予 算 書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	補助金	88,043	87,626	417	
	1 人件費	78,191	77,999	192	
	2 事務費	9,852	9,627	225	
2	指定管理料	28,121	28,701	△ 580	
	1 指定管理料	28,121	28,701	△ 580	
3	受託事業収入	7,875	7,188	687	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	7,869	7,182	687	
	2 受託事業(展覧会受託)	6	6	0	
4	利用料	1,000	1,000	0	
	1 利用料	850	850	0	
	2 頒布料	150	150	0	
5	諸収入	381	381	0	
	1 事業参加費	80	80	0	
	2 友の会会費	100	100	0	
	3 雑収入	200	200	0	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	0	0	0	
6	自主事業収入	5,425	5,745	△ 320	
	1 自主事業収入	50	50	0	
	2 物品販売事業収入	5,073	5,343	△ 270	
	3 諸収入	300	350	△ 50	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	1	1	0	
事業活動収入計 (A)		130,845	130,641	204	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	管理費	88,043	87,626	417	
	1 人件費	78,191	77,999	192	
	2 事務費	9,852	9,627	225	
2	事業費	15,884	15,692	192	
	1 普及促進事業費	11,080	10,934	146	
	2 資料管理事業費	1,586	1,311	275	
	3 情報提供システム事業費	3,212	3,441	△ 229	
	4 受託事業費	6	6	0	

3	施設管理費	21,443	21,528	△ 85	
	1 施設管理運営事業費	13,574	14,346	△ 772	
	2 実篤公園管理事業費	7,869	7,182	687	
4	自主事業費	5,425	5,745	△ 320	
	1 積立金	10	10	0	
	2 物品販売事業費	4,255	4,545	△ 290	
	3 自主事業費	1,160	1,190	△ 30	
	事業活動支出計 (B)	130,795	130,591	204	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50	50	0	

## II 投資活動収支の部

(投資活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
	投資活動収入計	0	0	0	

(投資活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 什器備品費	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

## III 財務活動収支の部

(財務活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
	財務活動収入計	0	0	0	

(財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動支出	0	0	0	
	1 返還金	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

## IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	予備費支出 (F)	50	50	0	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	



前期繰越収支差額	4,282	3,030	1,252	
次期繰越収支差額	4,282	3,030	1,252	